

第2部 資料編

1 委員会会合開催実績一覧

【2013年(平成25年)5月31日現在】

年 度		開催回数
2003年度（平成15年度）	第 1回～第 38回	38
2004年度（平成16年度）	第 39回～第 88回	50
2005年度（平成17年度）	第 89回～第137回	49
2006年度（平成18年度）	第138回～第184回	47
2007年度（平成19年度）	第185回～第231回	47
2008年度（平成20年度）	第232回～第279回	48
2009年度（平成21年度）	第280回～第325回	46
2010年度（平成22年度）	第326回～第376回	51
2011年度（平成23年度）	第377回～第425回	49
2012年度（平成24年度）	第426回～第468回	43
2013年度（平成25年度）	第469回～第475回	7

2 専門調査会開催実績一覧

【2013年（平成25年）5月31日現在】

専門調査会等名 (統廃合前の専門調査会名)	計	2013年度 (平成25年度)	2012年度 (平成24年度)	2011年度 (平成23年度)	2010年度 (平成22年度)	2009年度 (平成21年度)	2008年度 (平成20年度)	2007年度 (平成19年度)	2006年度 (平成18年度)	2005年度 (平成17年度)	2004年度 (平成16年度)	2003年度 (平成15年度)
企画等専門調査会	6	—	4	2	—	—	—	—	—	—	—	—
(企画専門調査会)	38	—	—	1	4	4	6	4	5	5	3	6
(リスクコミュニケーション専門調査会)	50	—	—	0	2	5	7	6	7	10	6	7
(緊急時対応専門調査会)	33	—	—	1	1	3	4	3	4	7	5	5
(リスクコミュニケーション・緊急時対応専門調査会合同)	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
添加物専門調査会	118	2	12	11	10	14	13	14	12	11	13	6
農薬専門調査会	389	7	46	50	32	44	50	74	44	15	19	8
動物用医薬品専門調査会	165	2	12	8	7	18	23	22	23	26	16	8
化学物質・汚染物質専門調査会	44	0	3	8	6	14	9	4	—	—	—	—
(化学物質専門調査会)	4	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	—
(汚染物質専門調査会)	17	—	—	—	—	—	—	1	4	3	6	3
(化学物質・汚染物質専門調査会合同ワーキンググループ)	5	—	—	—	—	—	—	1	3	1	—	—
器具・容器包装専門調査会	31	0	6	2	3	6	5	1	1	0	5	2
微生物・ウイルス専門調査会	49	1	11	9	9	6	9	4	—	—	—	—
(微生物専門調査会)	23	—	—	—	—	—	—	1	8	10	2	2
(ウイルス専門調査会)	15	—	—	—	—	—	—	1	6	6	0	2
プリオン専門調査会	79	1	9	4	1	8	7	6	8	13	15	7
カビ毒・自然毒等専門調査会	24	—	2	2	4	5	3	1	2	2	3	0
遺伝子組換え食品等専門調査会	114	1	11	13	9	11	9	14	8	14	14	10
新開発食品専門調査会	98	0	4	10	8	9	14	8	10	14	14	7
肥料・飼料等専門調査会	70	2	14	10	8	5	6	3	5	6	4	7
放射性物質の食品健康影響評価に関するワーキンググループ	9	—	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—
高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ	5	—	1	0	4	—	—	—	—	—	—	—
(新開発食品・添加物専門調査会合同ワーキンググループ)	5	—	—	—	—	0	1	0	0	4	—	—
食品による窒息事故に関するワーキンググループ	7	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—
企画等計	128	0	4	4	8	12	17	13	16	22	14	18
評価系計	1,271	16	131	136	101	147	149	156	135	126	112	62
計	1,399	16	135	140	109	159	166	169	151	148	126	80

3 関係府省連絡会議開催実績一覧

日 程	議 事
第 1 回 会 合 (2004. 02. 18)	1 食品安全委員会とリスク管理機関との連携・政策調整の強化について 2 各府省の当面の取組の予定について
第 2 回 会 合 (2004. 06. 04)	1 各府省の当面の取組の予定について 2 その他
第 3 回 会 合 (2004. 09. 10)	1 各府省食品安全関係予算概算要求について 2 各府省の当面の取組の予定について 3 その他
第 4 回 会 合 (2005. 01. 19)	1 食の安全に関する研究の推進体制について 2 各府省食品安全関係予算案について 3 各府省の当面の取組の予定について 4 その他
第 5 回 会 合 (2005. 06. 08)	1 各府省の当面の取組の予定について 2 その他
第 6 回 会 合 (2005. 08. 04)	1 寺田委員長挨拶 2 各府省から今後の取組等について報告 3 意見交換
第 7 回 会 合 (2005. 11. 24)	1 寺田委員長挨拶 2 各府省の当面の取組の予定について報告 3 意見交換
第 8 回 会 合 (2006. 05. 25)	1 寺田委員長挨拶 2 各府省の当面の取組の予定について報告 3 意見交換
第 9 回 会 合 (2006. 09. 14)	1 見上委員長代理挨拶 2 食品安全行政に関する関係府省連絡会議幹事会構成員の指名の一部変更について 3 各府省食品安全関係予算概算要求及び当面の取組の予定について 4 意見交換
第 10 回 会 合 (2007. 01. 18)	1 見上委員長挨拶 2 宮崎県における鳥インフルエンザ発生の状況と対応について 3 各府省食品安全関係予算案及び当面の取組の予定について 4 意見交換

第 11 回会合 (2007. 05. 31)	1 見上委員長挨拶 2 廣瀬新委員の紹介 3 各府省の当面の取組の予定について 4 意見交換
第 12 回会合 (2007. 09. 27)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算概算要求及び当面の取組予定について 3 意見交換
第 13 回会合 (2008. 01. 17)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算案及び当面の取組予定について 3 意見交換
第 14 回会合 (2008. 05. 15)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の当面の取組の予定について 3 意見交換
第 15 回会合 (2008. 09. 11)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算概算要求及び当面の取組の予定について 3 意見交換
第 16 回会合 (2009. 01. 22)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算案及び当面の取組の予定について 3 意見交換
第 17 回会合 (2009. 06. 18)	1 見上委員長挨拶 2 各府省の当面の取組の予定について 3 意見交換
第 18 回会合 (2010. 01. 14)	1 小泉委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算案及び当面の取組の予定について 3 意見交換
第 19 回会合 (2010. 09. 02)	1 小泉委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算案及び当面の取組の予定について 3 意見交換
第 20 回会合 (2012. 1. 12)	1 小泉委員長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算案及び当面の取組の予定について 3 意見交換
第 21 回会合※ (2012. 11. 5)	1 消費者庁次長挨拶 2 各府省の食品安全関係予算及び当面の取組の予定について 3 意見交換

※第 21 回会合から消費者庁主催

4 委員長談話一覧

- ・日本初のv C J D症例が確定したことについての食品安全委員会委員長談話
(2005年(平成17年) 2月4日)
- ・鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話
(2005年(平成17年) 6月27日)
- ・寺田委員長談話
(2006年(平成18年) 7月3日)
- ・我が国における牛海綿状脳症(BSE)の現状に関する食品安全委員会委員長談話
(2008年(平成20年) 7月31日)
- ・愛知県のうずら飼養農家における鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話
(2009年(平成21年) 3月2日)
- ・リスク評価の独立性と中立性に関する食品安全委員会委員長談話
(2009年(平成21年) 7月1日)
- ・食品安全委員会委員長談話～食品に含まれる放射性物質の食品健康影響評価について～
(2011年(平成23年) 10月27日)

2005年（平成17年）2月4日

日本初のv C J D症例が確定したことについての食品安全委員会委員長談話

- 1、今回、厚生労働省により我が国初の変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（v C J D）と確認された患者は、英国滞在時に感染した可能性が現時点では有力と考えられていると承知しています。
- 2、当委員会が昨年9月に発表した「日本における牛海綿状脳症（B S E）対策について－中間とりまとめ－」にあるように、現在の我が国のB S E対策によって、「v C J Dが発生するリスクは、そのほとんどが排除されている」と考えております。
- 3、国民の皆様には、現在の対策のもと流通している牛肉等を食べてもリスクは高まらないと考えておりますので、冷静に対応していただきますようお願いいたします。

2005年（平成17年）6月27日

鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話

- 1、今回、農林水産省から、茨城県におけるH5N2亜型の鳥インフルエンザの発生が発表されました。
- 2、食品安全委員会としては、昨年3月に発表した「鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方」にあるように、鳥インフルエンザがこれまで、鶏肉や鶏卵を食べることによって、ヒトに感染した例は、世界的に報告はなく、現在のところ、鶏肉や鶏卵を食べることによってヒトが感染することは考えられず、鶏肉・鶏卵は「安全」と考えています。
- 3、したがって、国民の皆様には、冷静に対応していただきますようお願いいたします。

2006年（平成18年）7月3日

寺田委員長談話

1. 食品安全委員会が発足してから3年が経過し、この7月からは新たな体制で委員会運営に取り組んでいくことになりました。
2. この3年間、科学的知見に基づき中立公正な立場でリスク評価を着実に実施してまいりましたが、引き続き、食品安全基本法に基づき、国民の健康の保護を最優先に、種々の課題に適切に対処していくことが重要と考えております。
3. 同時に、様々な手段を通じた情報発信を充実強化するとともに、リスクコミュニケーションの更なる推進を図ってまいりたいと考えております。
4. 今後とも、国民が安全な食生活を営めるよう、科学的知見に基づく食品安全行政の確立に努めてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

我が国における牛海綿状脳症（BSE）の現状に関する食品安全委員会委員長談話

1. 我が国では平成13（2001）年9月にBSE感染牛が確認されて以降、公衆衛生及び家畜衛生の観点から各種対策が強化されてきました。
2. その後3年が経過した平成16（2004）年10月に厚生労働大臣及び農林水産大臣からの要請を受け、平成17（2005）年5月に食品安全委員会は科学的で中立公正な食品健康影響評価を実施し、と畜場におけるBSE検査対象月齢を全月齢から21ヶ月齢以上に変更した場合、人に対するリスクは、あったとしても非常に低いレベルの増加にとどまると判断いたしました。
3. 上記の評価結果を受け、牛海綿状脳症対策特別措置法で規定されている、と畜場でのBSE検査対象月齢を21ヶ月齢以上に変更してから3年になりますが、法的に飼料規制が開始された直後に生まれた1頭の牛（平成14（2002）年1月生まれ）注）を除き、平成13（2001）年10月の飼料規制以降に生まれた牛には、現在までのところ20ヶ月齢以下も含めてBSE検査陽性牛は確認されていません。

注）延髄門部に含まれる異常プリオンたん白質の量が、ウエスタンブロット法で調べた結果では他の感染牛と比較して500分の1から1,000分の1と微量であった。

4. 今回、BSEの発生状況なども含めて、「我が国における牛海綿状脳症（BSE）の現状について」をとりまとめましたので、改めてBSE対策について考える参考にしていただければと思います。

2009年（平成21年）3月2日

愛知県のうずら飼養農家における鳥インフルエンザの発生に関する
食品安全委員会委員長談話

1. 今般、農林水産省から、愛知県におけるH7N6亜型（弱毒タイプ）の鳥インフルエンザの発生が発表されました。
2. 食品安全委員会としては、「鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方」（平成19年10月4日）と同様にうずら卵・うずら肉を食べることによって、鳥インフルエンザがヒトに感染することは考えられず、うずら卵・うずら肉は「安全」と考えていますので、国民の皆様には、冷静に対応していただきますようお願いいたします。

2009年（平成21年）7月1日

リスク評価の独立性と中立性に関する食品安全委員会委員長談話

平成15年に設立された食品安全委員会は、本日、6周年を迎えました。委員会は、BSE問題を巡る対応についての反省から、「科学」を尊重して食品の安全を守っていくことを目的として生まれました。そして、その使命は、リスク評価とリスク管理を明確に分離する「リスク分析」の枠組みの中で、委員会が科学に基づきリスク評価を行い得る「独立性と中立性」がしっかりと守られることにより初めて全うされるものと言えます。

先日、委員会委員の国会同意人事において、参議院が吉川泰弘・東京大学教授の人事案を否決しました。この参議院の対応に関しては、6月30日に日本学術会議会長が「食品安全のための科学」に関する会長談話を発表し、その根底に存在する「重大な誤解」について警鐘を鳴らしてくれました。当委員会及びその関係者も思いは同じです。

この6年間、委員会は、科学に基づき中立公正にリスク評価を実施することに誠心誠意努めてまいりました。そして、国民の皆様には「科学に基づく新しい食品安全を守るしくみ」についてご理解いただけるようリスクコミュニケーションにも力を入れてきました。しかし、残念ながら、この「科学に基づく新しい食品安全を守るしくみ」や委員会の役割や機能、そしてこれまでの取組はまだ十分に浸透しているとは言えません。中でも、委員会は米国産牛肉のBSEに係る食品健康影響評価を科学的知見に基づき中立公正に行うことに誠心誠意努め、また、その姿勢を貫き通すことができたと考えており、このようなことが理解されず、先月の国会において、今回の判断が行われたことは、とても残念です。食品安全行政に後戻りは許されません。委員会が「科学」に基づきリスク評価を実施していくためには、その「独立性と中立性」がしっかりと守られなければなりません。このためには広く国民の皆様には、「科学に基づく新しい食品安全を守るしくみ」についてご理解いただくことがどうしても必要です。

国民の皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

食品安全委員会委員長談話

～食品に含まれる放射性物質の食品健康影響評価について～

- 1 厚生労働大臣から要請があった放射性物質の食品健康影響評価について、食品安全委員会として、専門家による国内外の数多くの知見の調査審議、国民の皆様からの御意見・情報の募集を経て、本日、評価結果をとりまとめました。
- 2 今回の食品健康影響評価は、食品安全委員会として、現時点での科学的知見に基づき、客観的かつ中立公正に評価を行ったものです。「食品に関して年間何mSvまでは安全」といった明確な線を引いたものにはなりませんでしたが、現在の科学においてわかっていることとわかっていないことについて、可能な限りの評価を示したものです。評価に当たっての基本的な考え方、評価の概要、判断根拠等の概略は別紙のとおりです。
- 3 今後、本評価を踏まえ、食品からの放射性物質の検出状況、日本人の食品摂取の実態等を勘案しながら、リスク管理機関において適切な管理措置がとられることを期待しています。
- 4 3000通を超える御意見や情報が寄せられましたが、これはこの問題に対する国民の皆様の高い関心や不安の表れと受け止めています。食品安全委員会としては、頂いた御意見等を真摯に受け止め、国民の皆様の判断の一助となるよう、引き続き、できる限りの科学的な情報を提供していくとともに、リスク管理機関とともに丁寧なリスクコミュニケーションに努めてまいります。

5 自ら評価案件一覧

2013年（平成25年）5月31日現在

案件	実施決定日	評価決定日
日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について	2004年（平成16年）12月16日	中間とりまとめ 2004年（平成16年）9月9日
食中毒原因微生物		カンピロバクター・ジエジュニ/コロリ 2009年（平成21年）6月25日 その他の微生物*（リスタクプロファイル） 2012年（平成24年）1月12日
我が国に輸入される牛肉等	2007年（平成19年）5月17日	8か国（豪州、メキシコ、ブラジル等） 2010年（平成22年）2月25日 3か国（NZ、バヌアツ、アルゼンチン） 2011年（平成23年）12月8日 2か国（ノルウェー、ホンジュラス） 2012年（平成24年）5月24日
食品中の鉛	2008年（平成20年）4月17日	
オクラトキシンA	2009年（平成21年）3月19日	
食品中のヒ素	2009年（平成21年）3月19日	
デオキシニバレノール及びニバレノール	2009年（平成21年）3月19日	2010年（平成22年）11月18日
トランス脂肪酸	2010年（平成22年）3月18日	2012年（平成24年）3月8日
アルミニウム	2010年（平成22年）3月18日	
アクリルアミド	2011年（平成23年）3月31日	
クドア（クドア属粘液胞子虫）	2013年（平成25年）3月11日	

※非加熱喫食調理済み食品（Ready-to-eat 食品）におけるリステリア・モノサイトゲネス、ブタ肉におけるE型肝炎ウイルス、二枚貝におけるA型肝炎ウイルス、鶏肉におけるサルモネラ属菌、生鮮魚介類における腸炎ヒゼリオ

6 実施状況調査実績一覧

	調 査 対 象	委員会報告
第1回	・2003年（平成15年）7月から2004年（平成16年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（10分野、63品目）	2004年（平成16年） 6月17日 第49回会合
第2回	・2004年（平成16年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（8分野、39品目） ・前回の調査対象品目（10分野、63品目）	2004年（平成16年） 12月16日 第74回会合
第3回	・2004年（平成16年）10月から2005年（平成17年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、46品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（4分野、22品目）	2005年（平成17年） 10月27日 第117回会合
第4回	・2005年（平成17年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（10分野、36品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（4分野14品目）	2006年（平成18年） 4月6日 第138回会合
第5回	・2005年（平成17年）10月から2006年（平成18年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、33品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（6分野、25品目）	2006年（平成18年） 10月19日 第164回会合
第6回	・2006年（平成18年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、27品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（5分野、23品目）	2007年（平成19年） 4月19日 第187回会合
第7回	・2006年（平成18年）10月から2007年（平成19年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（8分野、70品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（5分野、20品目）	2007年（平成19年） 10月25日 第212回会合
第8回	・2007年（平成19年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（5分野、83品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（7分野、41品目）	2008年（平成20年） 4月24日 第235回会合
第9回	・2007年（平成19年）10月から2008年（平成20年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、87品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（6分野、55品目）	2008年（平成20年） 10月30日 第260回会合
第10回	・2008年（平成20年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（6分野、89品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価	2009年（平成21年） 4月23日 第283回会合

	品目（6分野、94品目）	
第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年（平成20年）10月から2009年（平成21年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、78品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（6分野、122品目） 	2009年（平成21年） 10月29日 第307回会合
第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年（平成21年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（8分野、72品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（7分野、126品目） 	2010年（平成22年） 4月28日 第330回会合
第13回	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年（平成21年）10月から2010年（平成22年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（7分野、56品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（9分野、171品目） 	2010年（平成22年） 11月18日 第356回会合
第14回	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年（平成22年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（6分野、72品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（9分野、156品目） 	2011年（平成23年） 10月6日 第402回会合
第15回	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年（平成22年）10月から2011年（平成23年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（8分野、44品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（8分野、131品目） 	2012年（平成24年） 6月7日 第434回会合
第16回	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年（平成23年）4月から同年9月までに食品健康影響評価を通知した品目（8分野、55品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（9分野、116品目） 	2012年（平成24年） 9月10日 第446回会合
第17回	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年（平成23年）10月から2012年（平成24年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（9分野、84品目） ・前回までの調査において、具体的な管理措置が講じられていなかった評価品目（8分野、133品目） 	2013年（平成25年） 3月11日 第466回会合

7 食品安全確保総合調査課題一覧

2003年度（平成15年度）【23課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	食品に含まれる汚染物質等の健康影響評価に関する情報収集調査	50,359,862	㈱三菱化学安全科学研究所
2	伝達性海綿状脳症に係る食品等のリスク評価手法に関する調査	10,568,439	㈱三菱総合研究所
3	発ガン性のリスク評価に関する情報収集調査	23,100,000	(独) 科学技術振興機構
4	微生物由来の食中毒の防止に関する情報収集調査	23,304,866	㈱三菱総合研究所
5	メチル水銀のリスク評価手法に関する調査	927,742	東邦大学
6	タンパク質のアレルギー評価手法に関する調査	12,561,412	C T C ラボラトリーシステムズ㈱
7	種子植物・菌類を利用した健康食品中の有害な成分に関する調査	10,398,855	㈱三菱総合研究所
8	国際機関及び米国における食品の規格基準・安全性確保対策に関する調査	23,822,655	(独) 農林水産消費技術センター
9	イギリス及びカナダの食品の安全に係る緊急時対応に関する調査	27,288,141	㈱U F J 総合研究所
10	ドイツ及びフランスの食品の安全に係る緊急時対応に関する調査	33,773,450	中央労働災害防止協会
11	食品の安全に係る緊急事態に備えた中国の食品の制度に関する調査	20,084,017	(社) 食品流通システム協会
12	E U、E U加盟3カ国（イタリア、デンマーク、ポルトガル）及びスイスの食品の安全に係る緊急時対応に関する調査	34,782,140	㈱大和総研
13	食品の安全に係る緊急事態に備えた口蹄疫を例とした食品衛生対策の事例調査	17,915,942	(社) 畜産技術協会
14	食品の安全に係る緊急事態に備えた英国におけるv C J Dの疫学に関する調査	15,072,804	昭和大学
15	国内で発生した事故・事例等を対象とした食品の安全に係る情報の収集と提供に関する調査	37,862,609	㈱ぎょうせい
16	食品への放射線照射技術の安全性に関する欧米の取組状況調査	15,493,619	㈱三菱総合研究所
17	カルバドックスおよびその代謝物の高感度分析法の開発と市販豚肉中等における残留状況実態調査	11,512,485	(財) 日本食品分析センター
18	食品のリスク管理の実施状況等に関する調査	48,122,671	(財) 日本食品分析センター
19	家畜等の食中毒細菌に関する汚染実態調査	19,379,384	(財) 日本食品分析センター
20	アマメシバ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験調査	23,678,799	㈱三菱化学安全科学研究所
21	アマメシバ粉末中の有害成分に関する分析調査	9,815,952	㈱東レリサーチセンター
22	食品の安全性に係るリスクコミュニケーション等に関する調査	17,797,210	㈱富士総研
23	食品の安全性に関する意識調査	992,145	㈱富士総研

2004年度（平成16年度）【17課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	遺伝子組換え微生物のヒト腸内細菌叢への影響に関する安全性評価手法等に関する文献等の収集・整理及び海外実態等の調査	8,248,389	(財) 日本ビフィズス菌センター
2	食品添加物のリスク評価に関する情報収集調査	17,500,000	(独) 科学技術振興機構

3	食肉に含まれる肥育ホルモンの健康影響評価に関する情報収集調査	9,919,560	(株)三菱化学安全科学研究所
4	健康食品中の有害な成分に関する調査	15,120,000	(株)三菱総合研究所
5	食品などに係るかび毒・自然毒のリスク評価に関する情報収集調査	17,712,329	(財)国際医学情報センター
6	遺伝子組換え食品等の安全性評価のための調査	10,231,213	(株)三菱総合研究所
7	放射線照射食品の安全性に関する文献等の収集・整理等の調査	12,332,173	(独)食品総合研究所
8	畜産物等食品を由来とする人獣共通感染症の発生に係る緊急事態に備えた食品の安全性の確保に関する調査	18,793,094	(社)畜産技術協会
9	薬剤耐性菌の出現等に関する文献の収集・整理及びその解析調査	11,023,728	(財)畜産生物科学安全研究所
10	畜産物中の残留農薬の評価手法調査	16,200,000	(財)残留農薬研究所
11	平成16年度食品に残留する農薬等の評価基礎調査	44,959,740	(株)三菱化学安全科学研究所
12	平成16年度食品に含まれる汚染物質等の健康影響評価に関する情報収集調査	53,931,019	(株)三菱化学安全科学研究所
13	農薬暴露評価基礎資料調査	37,800,000	(財)日本食品分析センター
14	食品に含まれるパツリン(かび毒)の汚染実態調査	14,479,500	(財)日本食品分析センター
15	家畜等の食中毒細菌に関する汚染実態調査	17,880,300	(財)日本食品分析センター
16	アマメシバ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験(第2期)調査	70,154,739	(株)三菱化学安全科学研究所
17	食品の安全性に係るリスクコミュニケーション等に関する調査	14,253,391	(株)UFJ総合研究所

2005年度(平成17年度)【21課題】

番号	調査課題名	契約額(円)	調査実施機関
1	平成17年度食品に含まれる化学物質等の健康影響評価に関する情報収集調査	5,847,917	(株)三菱総合研究所
2	化学物質系評価法に関する文献調査	21,000,000	(財)国際医学情報センター
3	遺伝子組換え魚類等の安全性評価のための調査	8,646,899	(株)三菱総合研究所
4	食品における世界各国の微生物規格基準に関する情報収集に係る調査	34,650,000	(財)国際医学情報センター
5	肥料中の有害物質の挙動に関する文献及び肥料の安全性に関する国際的な制度の調査	8,979,416	(財)日本土壌協会
6	オーストラリアおよびニュージーランドにおける食品の安全確保の体制に関する調査	11,473,434	(株)UFJ総合研究所
7	食中毒の集団発生等に係る緊急事態に備えた食品の安全保障の確保に関する調査	18,000,000	(社)日本食品衛生協会
8	国内で発生した事故・事例を対象として食品安全に係る情報収集と提供に関する調査	14,971,467	(株)ぎょうせい
9	主要国による牛海綿状脳症のステータス評価手法に関する情報収集と現状調査	19,681,882	(社)畜産技術協会
10	健康食品等による健康被害の予備的調査	9,984,975	学校法人兵庫医科大学
11	健康食品等による健康被害に係る食品の安全性の確保に関する調査	11,976,259	(社)食品流通システム協会
12	放射性物質により汚染された食品の健康影響評価等に関する文献調査	11,097,474	(財)原子力安全技術センター
13	食品添加物のリスク評価に関する情報収集調査	10,170,000	(独)科学技術振興機構

14	伝達性海綿状脳症（TSE）に係るリスク評価に関する調査	27,036,199	(株)三菱総合研究所
15	平成17年度食品に残留する農薬等の評価基礎調査	34,071,712	(株)三菱化学安全科学研究所
16	農薬暴露評価基礎資料調査	31,500,000	(財)日本食品分析センター
17	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査（プロトコル作成）	7,548,224	(財)東京顕微鏡院
18	食品中に含まれるカビ毒（オクラトキシン、アフラトキシン、ゼアラレノン）の汚染実態調査	26,703,576	(財)日本食品分析センター
19	アマメシバ粉末のラットを用いた反復投与毒性試験（第3期）調査	23,972,668	(株)三菱化学安全科学研究所
20	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションに関する調査	24,164,992	アミタ(株)
21	食品健康影響評価等に対する理解状況及び促進に関する調査	20,926,290	(株)NHKエンタープライズ

2006年度（平成18年度）【18課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	食品に含まれるトランス脂肪酸の評価基礎資料調査	9,591,630	(財)日本食品分析センター
2	食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価に係る情報収集調査	12,934,848	(財)国際医学情報センター
3	農薬の複合影響評価法に関する文献調査	13,071,842	(株)三菱化学安全科学研究所
4	食品添加物の複合影響に関する情報収集調査	11,668,676	(株)三菱総合研究所
5	先進国における健康食品に関する安全性評価のための調査	11,842,950	(財)未来工学研究所
6	魚介類の自然毒に係る調査	11,878,514	(株)三菱総合研究所
7	ひじきに含まれるヒ素の評価基礎資料調査	11,397,372	(株)三菱化学安全科学研究所
8	「平成18年度評価依頼計画物質」に掲載された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に関する文献調査及び情報整理	18,489,754	(株)三菱化学安全科学研究所
9	BSEに関するリスク評価に資する情報収集調査	12,813,000	(社)畜産技術協会
10	食品の安全性の確保のためのリスク評価に関する研究内容・研究者等の調査	13,000,000	(独)科学技術振興機構
11	食品安全に関する緊急時対応体制強化に関する検討に資する調査	15,946,425	(株)三菱総合研究所
12	諸外国における食品事故及びその対応等に関する調査	12,606,825	三菱UFリサーチ&コンサルティング(株)
13	動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査	20,886,600	(株)三菱化学ビーシーエル
14	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	22,949,157	(財)日本食品分析センター
15	食品中に含まれるカビ毒(オクラトキシン、アフラトキシン、ゼアラレノン)の汚染実態調査	20,964,752	(財)日本食品分析センター
16	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションに関する調査	31,854,940	(株)三菱総合研究所
17	平成18年度食品健康影響評価等に対する理解状況及び促進に関する調査(農薬のリスク評価 食品安全委員会の役割篇)	19,995,990	(株)NHKエンタープライズ
18	平成18年度食品健康影響評価等に対する理解状況及び促進に関する調査(遺伝子組換え食品等の安全性審査への理解篇)	19,959,240	(株)NHKエンタープライズ

2007年度（平成19年度）【15課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
----	-------	------------	--------

1	食品添加物リスク評価ガイドラインを構築するための基礎的調査	13,060,464	(財)国際医学情報センター
2	食品安全に関する緊急時対応訓練の効果的な実施に関する調査	14,192,472	(株)三菱総合研究所
3	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	26,917,800	(財)日本食品分析センター
4	食品健康影響評価等の啓発に関する調査(食品添加物篇)	21,000,000	(株)NHKエンタープライズ
5	食品に含まれるクロロプロパノール類に係る安全性評価情報に関する調査	13,096,860	(財)日本食品分析センター
6	食品に含まれるフランに係る安全性評価情報に関する調査	7,820,610	(財)日本食品分析センター
7	食中毒原因微生物の食品健康影響評価に関する調査	22,575,000	(株)三菱総合研究所
8	「平成19年度評価依頼計画物質」に掲載された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に関する調査	7,998,900	(財)国際医学情報センター
9	鶏肉を主とする畜産物中のカンピロバクター・ジェジュニ/コリの食品健康影響評価に関する調査	10,290,000	(株)三菱総合研究所
10	食品安全総合情報システムの機能強化及び利便性向上に必要な条件に関する調査	8,400,000	みずほ情報総研(株)
11	無機鉛の食品健康影響評価に関する調査	5,250,000	(財)京都工場保健会
12	リスクコミュニケーションの評価手法等に関する調査	5,985,000	(株)三菱総合研究所
13	地域におけるリスクコミュニケーションに関する調査	9,450,000	(財)未来工学研究所
14	我が国に輸入される牛肉等に係る食品健康影響評価に関する調査	6,825,000	(社)畜産技術協会
15	マスメディア報道の分析に基づく情報発信の手法に関する調査	3,780,000	(株)三菱総合研究所

2008年度(平成20年度)【15課題】

番号	調査課題名	契約額(円)	調査実施機関
1	「平成20年度評価依頼計画物質」に掲載された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に関する調査	9,975,000	(株)三菱総合研究所
2	農薬等のポジティブリスト制度における対象外物質の食品健康影響評価に関する情報収集調査	7,035,000	(財)国際医学情報センター
3	合成樹脂の器具・容器包装に含まれる化学物質の健康影響評価に関する調査	9,240,000	(株)東レリサーチセンター
4	国際機関等の食品健康影響評価に関する情報収集調査	16,800,000	(株)三菱総合研究所
5	食品中に含まれるかび毒(オクラトキシン、アフラトキシン、ゼアラレノン)の汚染実態調査	17,273,420	(財)日本食品分析センター
6	我が国に輸入される牛肉及び牛内臓に係る食品健康影響評価に関する調査	8,284,500	(社)畜産技術協会
7	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	20,863,500	(財)日本食品分析センター
8	食品の安全性の啓発に関する調査	19,950,000	(株)NHKエンタープライズ
9	リスク認知の形成要因等に関する調査	7,035,000	(株)ノルド
10	食品安全委員会の現状の評価及び今後の課題に関する調査	23,940,000	(株)三菱総合研究所
11	食品の安全性に係る緊急事態等における情報提供の検証に関する調査	12,075,000	(株)三菱総合研究所

12	食品中に含まれるヒ素の食品健康影響評価に関する調査	8,701,245	(財)国際医学情報センター
13	化学物質の発生毒性(催奇形性)試験に関する調査	7,980,000	(株)三菱総合研究所
14	化学物質の発達神経毒性評価手法に関する情報収集調査	8,072,400	(財)残留農薬研究所
15	かび毒(デオキシニバレノール及びニバレノール)に関する調査	14,175,000	(独)科学技術振興機構

2009年度(平成21年度)【13課題】

番号	調査課題名	契約額(円)	調査実施機関
1	平成21年度農薬等のポジティブリスト制度における対象外物質の食品健康影響評価に関する情報収集調査	16,695,000	(株)東レリサーチセンター
2	清涼飲料水中の汚染物質に係る食品健康影響評価に関する情報収集調査	4,095,000	(株)三菱化学テクノリサーチ
3	食品中に含まれるヘテロサイクリックアミンの安全性評価情報に関する調査	7,999,950	(株)三菱化学テクノリサーチ
4	食品中でのヘテロサイクリックアミンの含有実態調査	26,250,000	(財)日本食品分析センター
5	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査	10,500,000	(株)ノルド
6	食品の安全性に関する効果的な教育素材の開発に関する調査	5,480,765	(株)放送映画制作所
7	デオキシニバレノール・ニバレノール及びオクラトキシンAに係る食品健康影響評価に関する調査	21,315,000	(財)日本食品分析センター
8	食品安全に係る緊急事態等に対応した情報提供の高度化に関する調査	10,500,000	(株)三菱総合研究所
9	食品分野におけるナノテクノロジー利用の安全性評価情報に関する基礎的調査	15,015,000	(株)東レリサーチセンター
10	食品により媒介される感染症等に関する文献調査	9,833,250	(社)畜産技術協会
11	ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準の設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査	6,292,650	(株)三菱化学テクノリサーチ
12	遺伝子組換え動物由来食品の安全性評価の検討のための基礎的調査	7,978,566	(株)三菱化学テクノリサーチ
13	食品の安全性に関する小学生向けの啓発素材に関する調査	4,987,500	(株)放送映画制作所

2010年度(平成22年度)【11課題】

番号	調査課題名	契約額(円)	調査実施機関
1	食品中に含まれるトランス脂肪酸に係る食品健康影響評価情報に関する調査	15,750,000	(財)日本食品分析センター
2	食品安全委員会によるリスクコミュニケーションの効果的推進に資するための、行政によらない地域におけるコミュニケーション活動等に関する調査	13,440,000	(株)野村総合研究所
3	ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準が設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査	3,675,000	(株)三菱化学テクノリサーチ
4	食品により媒介される感染症等に関する文献調査	13,125,000	(株)東レリサーチセンター
5	ヒトの発達障害と農薬に関する情報収集調査	7,770,000	(株)三菱化学テクノリサーチ
6	海外の主要なリスク評価機関等や国内の主な機関等における利益相反規程の有無及び内容に関する調査	12,551,070	(株)三菱総合研究所
7	食品の安全性に関する効果的な啓発素材の開発に関する調査	4,200,000	(株)ノルド
8	輸入食品の摂取等による健康影響に係る緊急時に対応するために実施する各種ハザード(微生物・ウイルスを除く。)に関する文献調査	26,250,000	(株)三菱総合研究所

9	暫定基準が設定された化学物質（農薬及び飼料添加物）に係る食品健康影響評価に関する調査	17,325,000	(株) 東レリサーチセンター
10	海外のリスク評価機関における農薬の評価結果に関する調査	11,550,000	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
11	海外食品安全機関の動向に関する調査	14,910,000	(株) 三菱総合研究所

2011年度（平成23年度）【8課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	放射性物質の食品健康影響評価に関する情報収集調査	14,725,200	(財) 原子力安全技術センター
2	腸管出血性大腸菌の食品健康影響評価に関する調査	3,985,800	(財) 日本食品分析センター
3	ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準の設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査	24,150,000	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
4	食品に含まれる物質等の安全性評価等科学的知見の収集に関する調査	7,770,000	(株) 東レリサーチセンター
5	海外のリスク評価機関におけるガイドライン等に関する調査	7,176,750	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
6	諸外国におけるリスク管理措置のモニタリング・勧告の実情に関する調査	14,700,000	(株) 三菱総合研究所
7	健康食品等の安全性情報に関する調査	9,586,500	ワールドインテリジェンスパートナーズジャパン(株)
8	海外におけるリステリア・モノサイトゲネスの評価手法等に関する基礎的調査	9,975,000	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ

2012年度（平成24年度）【5課題】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準の設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査	15,435,000	(株) 東レリサーチセンター
2	陰膳サンプルを用いた化学物質・汚染物質の分析調査	15,435,000	(財) 日本食品分析センター
3	食品健康影響評価（自ら評価）を行うためのアクリルアミドに関する情報収集と分析	7,665,000	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
4	食中毒原因微生物の評価モデルに関する調査	15,440,250	(株) 三菱総合研究所
5	フタル酸エステル類の食品健康影響評価に関する知見の整理、情報収集及び分析	6,982,500	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ

2013年度（平成25年度）【1課題 ※5月31日現在】

番号	調査課題名	契約額 (円)	調査実施機関
1	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	26,250,000	(財) 東京顕微鏡院

8 食品健康影響評価技術研究採択課題一覧

2005年度（平成17年度）【8課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
0501	環境化学物質の発がん性・遺伝毒性に関する検索法の確立と閾値の検討	津田洋幸	名古屋市立大学	17年度から19年度 (3年間)	61,000
0502	器具・容器包装に用いられる合成樹脂のリスク評価法に関する研究	広瀬明彦	国立医薬品食品衛生研究所	17年度から19年度 (3年間)	45,500
0503	BSEにおける脊柱・筋肉内神経組織のリスク評価と経口摂取βシート蛋白の体内動態	小野寺節	東京大学	17年度から19年度 (3年間)	49,000
0504	多剤耐性サルモネラの食品を介した健康被害のリスク評価に関する研究	牧野壮一	帯広畜産大学	17年度から19年度 (3年間)	54,000
0505	免疫細胞生物学的・構造生物学的手法を用いた食品成分のアレルギー発現性評価法の研究	八村敏志	東京大学	17年度から19年度 (3年間)	61,000
0506	定量的リスク評価に応用可能な手法の探索、分析及び開発に関する研究	春日文字	国立医薬品食品衛生研究所	17年度から19年度 (3年間)	39,500
0507	効果的な食品安全のリスクコミュニケーションのあり方に関する研究	関澤純	徳島大学	17年度から19年度 (3年間)	16,000
0508	食品災禍時のリスクコミュニケーションの実態調査（風評被害を含む）及び災禍の性格分類	今村知明	奈良県立医科大学	17年度から19年度 (3年間)	16,000

2006年度（平成18年度）【8課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
0601	メチル水銀とダイオキシンの複合曝露による次世代の高次脳機能のリスク評価手法	遠山千春	東京大学	18年度から20年度 (3年間)	66,000
0602	一般集団およびハイリスク集団への食品中有害物質の曝露評価手法の開発	香山不二雄	自治医科大学	18年度から20年度 (3年間)	43,000
0603	BSEのリスク評価とサーベイランスの効果的手法の研究：北海道の場合	門平睦代	帯広畜産大学	18年度から20年度 (3年間)	27,000
0604	vCJDリスク評価のための効果的BSEサーベイランス手法に関する研究	山本茂貴	国立医薬品食品衛生研究所	18年度から20年度 (3年間)	56,500
0605	非加熱喫食食品から検出されるリステリア・モノサイトゲネスのリスク評価に関する研究	藤井建夫	東京海洋大学	18年度から20年度 (3年間)	23,500
0606	生食用カキに起因するノロウイルスリスク評価に関する研究	西尾治	国立感染症研究所	18年度から20年度 (3年間)	58,000
0607	いわゆる新開発食品等の安全性評価法の開発に資する生体反応メカニズム研究	菅野純	国立医薬品食品衛生研究所	18年度から20年度 (3年間)	66,000
0608	双方向情報交換によるIT活用型リスクコミュニケーション手法に関する研究	中嶋康博	東京大学	18年度から19年度 (2年間)	11,000

2007年度（平成19年度）【9課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
0701	遺伝子多型ラットを用いたペルオキシソーム増殖剤のヒト発がんリスクの評価法の開発	土田成紀	弘前大学	19年度から21年度 (3年間)	33,000
0702	ヒト肝組織を用いたアクリルアミドの変異原性の評価とその関連遺伝子の解析	笹野公伸	東北大学	19年度から21年度 (3年間)	30,000
0703	化学物質による肝肥大誘導機序の解析を基盤とした肝発がんリスク評価系の構築	出川雅邦	静岡県立大学	19年度から21年度 (3年間)	60,000
0704	毒性データの不確実性とヒトへの外挿法に関する研究	長谷川隆一	国立医薬品食品衛生研究所	19年度から21年度 (3年間)	46,850
0705	予測微生物学的解析手法を用いた微生物学的リスク評価システムの開発	小関成樹	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所	19年度から21年度 (3年間)	45,000
0706	腸管出血性大腸菌の牛肉を介したリスクに及ぼす要因についての解析	工藤由起子	国立医薬品食品衛生研究所	19年度から21年度 (3年間)	30,000
0707	食用動物からヒトに至る薬剤耐性遺伝子の伝播の解明と評価手法の開発	青木宙	東京海洋大学	19年度から21年度 (3年間)	33,000
0708	遺伝子組換え食品等のアレルギー性・腸管免疫影響のインビトロ評価系の開発	手島玲子	国立医薬品食品衛生研究所	19年度から21年度 (3年間)	60,000
0709	効果的リスクコミュニケーションのための学際的人材育成システムの構築	小泉望	大阪府立大学	19年度 (1年間)	6,500

2008年度（平成20年度）【8課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
0801	日本人小児の鉛曝露とその健康リスクに関する研究	吉永淳	東京大学	20年度から22年度 (3年間)	30,000
0802	日本人の生体試料を用いた鉛・カドミウム等有害元素摂取量の全国レベルでの推定	池田正之	財団法人京都工場保健会	20年度から21年度 (2年間)	46,000
0803	メチル水銀の継続的負荷による毛髪/血液水銀濃度比の個体差の解明	佐藤洋	東北大学	20年度から21年度 (2年間)	53,765
0804	プリオン遺伝子ホモノックアウト牛の特性に関する研究	吉川泰弘	東京大学	20年度から22年度 (3年間)	55,500
0805	定量的リスク評価の有効な実践と活用のための数理解析技術の開発に関する研究	春日文子	国立医薬品食品衛生研究所	20年度から22年度 (3年間)	50,770
0806	農場における鶏の食中毒菌汚染による食中毒発生に関するリスク評価法の確立	中村政幸	北里大学	20年度から21年度 (2年間)	20,000
0807	受容体結合測定法を応用した新食品等の健康影響評価法の開発と応用	山田静雄	静岡県立大学	20年度から22年度 (3年間)	37,700
0808	食品健康被害に伴う社会的過剰反応の確認、予測手法の確立とこれを最小限に抑えるためのリスクコミュニケーション手法の確立	今村知明	奈良県立医科大学	20年度から22年度 (3年間)	30,000

2009年度（平成21年度）【6課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
0901	内分泌かく乱作用が疑われる化合物の実験動物を用いた低用量影響評価法の開発	青山博昭	財団法人残留農薬研究所	21年度から22年度 (2年間)	17,075
0902	ビスフェノールAによる神経発達毒性の新たな評価手法の開発	遠山千春	東京大学	21年度から23年度 (3年間)	62,200
0903	かび毒・きのこ毒の発生要因を考慮に入れたリスク評価方法の開発	小西良子	国立医薬品食品衛生研究所	21年度から23年度 (3年間)	33,700
0904	日本沿岸海域における熱帯・亜熱帯性魚毒による食中毒発生リスクの評価法の開発	足立真佐雄	高知大学	21年度から23年度 (3年間)	40,500
0905	メラミンによる腎不全の発生機序の解明と健康影響評価手法の確立	郡 健二郎	名古屋市立大学	21年度から23年度 (3年間)	32,000
0906	アルキルシクロブタノン類を指標とした照射食品の安全性解析	古田雅一	大阪府立大学	21年度から23年度 (3年間)	40,000

2010年度（平成22年度）【9課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
1001	遺伝子発現モニターマウスを用いた発達期脳に対する化学物質暴露影響評価法の開発	森 寿	富山大学	22年度から24年度 (3年間)	24,740
1002	フタル酸エステルの生殖・次世代影響の健康リスク評価に関する研究	那須民江	中部大学	22年度から24年度 (3年間)	42,800
1003	食品中化学物質への胎生～新生期暴露が情緒社会性におよぼす影響評価手法の開発	佐藤薫	国立医薬品食品衛生研究所	22年度から24年度 (3年間)	65,900
1004	市販鶏卵におけるSalmonella Enteritidis汚染の疫学調査とリスク評価のための予備的研究	江口正志	(財)畜産生物科学安全研究所	22年度(1年間)	13,600
1005	食品中ナノマテリアルの腸管吸収及び体内動態の特性を利用したリスク評価手法の開発	堤康央	大阪大学	22年度から24年度 (3年間)	48,950
1006	グリシドール脂肪酸エステルおよび3-MCPD脂肪酸エステルの安全性評価に関する研究	小川久美子	国立医薬品食品衛生研究所	22年度から24年度 (3年間)	61,000
1007	用量反応性評価におけるベンチマークドース法の適用に関する研究	広瀬明彦	国立医薬品食品衛生研究所	22年度から24年度 (3年間)	29,400
1008	ナノ物質の経口暴露による免疫系への影響評価手法の開発	蜂須賀暁子	国立医薬品食品衛生研究所	22年度から24年度 (3年間)	33,050
1009	トランス脂肪酸による動脈硬化性疾患の発生機序の解明と健康影響評価手法の確立	平田健一	神戸大学	22年度から24年度 (3年間)	62,000

2011年度（平成23年度）【7課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
1101	食品を介するリステリア感染症に係わる高病原性リステリア株の評価と生体側の要因を加味した食品健康影響評価に関する研究	五十君静信	国立医薬品食品衛生研究所	23年度から25年度 (3年間)	22,600

1102	アルセノシュガー、アルセノリピッドを含有する食品摂取による健康リスク評価	圓藤吟史	大阪市立大学	23年度から25年度 (3年間)	29,000
1103	肝臓キメラマウスを用いたヒト型代謝プロファイルの外挿によるリスク評価手法の開発	末水洋志	(財) 実験動物中央研究所	23年度から25年度 (3年間)	24,400
1104	ラットにおける遺伝毒性・反復投与毒性併合試験法の開発	西川秋佳	国立医薬品食品衛生研究所	23年度から25年度 (3年間)	20,150
1105	日本における農薬等の急性参照用量設定のためのガイダンス作成に関する研究	吉田緑	国立医薬品食品衛生研究所	23年度から24年度 (2年間)	19,400
1106	食品中のアルミニウムの神経発達系への影響など、新生児発育に対するリスク評価研究	吉田優	神戸大学	23年度から24年度 (2年間)	10,700
1107	胎児移行性における種差を反映したヒト胎児毒性リスク評価手法の開発	登美斉俊	慶應義塾大学	23年度から24年度 (2年間)	8,750

2012年度（平成24年度）【4課題】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
1201	酸化ストレスを誘導する遺伝毒性物質の低用量における量反応関係の解析	青木 康展	国立環境研究所	24年度から25年度 (2年間)	16,000
1202	食肉の寄生虫汚染の実態調査と疫学情報に基づくリスク評価手法の開発	山崎 浩	国立感染症研究所	24年度から25年度 (2年間)	13,659
1203	食品のウイルス汚染のリスク評価のための遺伝子検査法の開発と応用に関する研究	野田 衛	国立医薬品食品衛生研究所	24年度から25年度 (2年間)	15,000
1204	ハイリスクグループにおける評価に関する研究—不確実係数の妥当性について	今井田 克己	香川大学	24年度から25年度 (2年間)	15,000

2013年度（平成25年度）【3課題 ※5月31日現在】

研究課題番号	研究課題名	研究者名	所属組織	研究期間	契約額 (研究期間) 千円
1301	ヒト型遺伝子改変マウスを用いた非定型BSEの人に対する感染リスクの定量的評価	松浦裕一	独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所	25年度から26年度 (2年間)	19,000
1302	核内受容体作用と酵素誘導解析を基盤とした、化学物質による肝肥大の毒性学的評価に関する研究	吉成浩一	東北大学	25年度から26年度 (2年間)	15,000
1303	化学物質により誘発される肝肥大の毒性学的評価手法の確立と今後の問題点	吉田緑	国立医薬品食品衛生研究所	25年度から26年度 (2年間)	15,000

9 リスクコミュニケーション実績一覧

〔 2003年（平成15年）7月1日
～2013年（平成25年）5月31日現在 〕

- 委員会の原則公開、議事録等のホームページへの掲載
- 食品健康影響評価等に対する国民からのご意見、情報の募集：774回
- 食品安全モニター会議：99回
- 意見交換会：512回
- 食品安全委員会委員の各地での講演等：163回
- 消費者団体、食品関連事業者、地方公共団体等と委員との意見交換：40回
- リスクコミュニケーション担当者会議の実施：隔週
- パンフレット、季刊誌『食品安全』
- ホームページ（緊急時の科学的知見の情報提供、委員長談話の掲載等）
- 食の安全ダイヤル TEL：03-6234-1177
- 食品安全委員会メールマガジン（食品安全委員会e-マガジン）の配信
：326回（週1回）、読み物版：20回、臨時号：33回

食品安全モニター会議の開催状況

年度	開催状況等	日時	開催地	対象地域と出席人数
2003年度 (平成15年度)	12月から2004年(平成16年)1月にかけて、全国6都市において計7回開催し、合計327名の食品安全モニターが参加した	12月9日(火)	東京都	東京都、神奈川県、山梨県、長野県 54名
		12月10日(水)	東京都	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県 55名
		1月16日(金)	仙台市	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 37名
		1月20日(火)	大阪市	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 45名
		1月21日(水)	名古屋市	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 48名
		1月27日(火)	広島市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 45名
		1月28日(水)	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 43名
2004年度 (平成16年度)	6月から7月にかけて、全国8都市において計10回開催し、合計382名の食品安全モニターが参加した。	6月11日(金)	東京都	東京都、山梨県、長野県 44人
		6月18日(金)	東京都	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県 38人
		6月25日(金)	東京都	新潟県、千葉県、神奈川県 42人
		7月9日(金)	福岡市	九州8県 55人
		7月13日(火)	仙台市	東北6県 33人
		7月14日(水)	札幌市	北海道 15人
		7月20日(火)	大阪市	大阪府、兵庫県、和歌山県 39人
		7月21日(水)	岡山市	中国5県、四国4県 44人
		7月27日(火)	京都市	北陸3県、滋賀県、京都府、奈良県 32人
		7月28日(水)	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 40人

2005年度 (平成17年 度)	6月から7月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計397名の食品安全モニターが参加した。	6月3日(金)	東京都(東京1)	東京都、山梨県、長野県 43人
		6月10日(金)	東京都(東京2)	千葉県、神奈川県、新潟県 47人
		6月17日(金)	東京都(東京3)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県 39人
		6月21日(火)	札幌市	北海道 14人
		6月22日(水)	仙台市	東北6県 35人
		6月28日(火)	福岡市	九州8県 51人
		6月29日(水)	岡山市	中国5県、四国4県 49人
		7月5日(火)	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 40人
		7月6日(水)	大阪市(大阪1)	大阪府、兵庫県(滋賀県、京都府、和歌山県) 43人
		7月6日(水)	大阪市(大阪2)	北陸3県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県(大阪府、兵庫県) 36人
2006年度 (平成18年 度)	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計371名の食品安全モニターが参加した。	5月26日(金)	東京都(東京1)	東京都、山梨県、長野県 35人
		5月30日(火)	東京都(東京2)	千葉県、神奈川県、新潟県 43人
		5月31日(水)	東京都(東京3)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県 39人
		6月13日(火)	札幌市	北海道 17人
		6月14日(水)	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 39人
		6月20日(火)	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 39人
		6月21日(水)	大阪市(大阪1)	大阪府、兵庫県、(福井県他大阪2の府県) 36人
		6月21日(水)	大阪市(大阪2)	富山県、石川県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、(大阪府) 27人
		6月27日(火)	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 47人

		6月28日（水）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 49人
2007年度 (平成19年度)	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計346名の食品安全モニターが参加した。	5月21日（金）	東京都 (東京1)	東京都、山梨県、長野県 46人
		5月22日（火）	東京都 (東京2)	埼玉県、千葉県、新潟県 39人
		5月23日（水）	東京都 (東京3)	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県 42人
		6月12日（火）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 37人
		6月13日（水）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 45人
		6月19日（火）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 33人
		6月20日（水）	大阪市 (大阪1)	大阪府、兵庫県、（福井県他大阪2の府県） 32人
		6月20日（水）	大阪市 (大阪2)	富山県、石川県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、（大阪府） 28人
		6月26日（火）	札幌市	北海道 15人
		6月27日（水）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 29人
2008年度 (平成20年度)	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計326名の食品安全モニターが参加した。	5月20日（火）	札幌市	北海道 13人
		5月21日（水）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 27人
		5月27日（火）	東京都 (東京1)	東京都、山梨県、長野県 39人
		5月28日（水）	東京都 (東京2)	千葉県、埼玉県、新潟県 34人
		5月30日（金）	東京都 (東京3)	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県 47人
		6月3日（火）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 38人
		6月4日（水）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 38人

		6月10日（火）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 30人
		6月11日（水）	大阪市（大阪1）	大阪府、兵庫県 32人
		6月11日（水）	大阪市（大阪2）	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 28人
2009年度 （平成21年度）	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計309名の食品安全モニターが参加した。	5月22日（金）	東京都（東京1）	東京都、山梨県、長野県 36人
		5月25日（月）	東京都（東京2）	千葉県、埼玉県、新潟県 32人
		5月26日（火）	東京都（東京3）	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県 41人
		6月9日（火）	千歳市	北海道 12人
		6月10日（水）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 25人
		6月16日（火）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 42人
		6月17日（水）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 34人
		6月23日（火）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 34人
		6月24日（水）	大阪市（大阪1）	大阪府、兵庫県 29人
		6月24日（水）	大阪市（大阪2）	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 24人
2010年度 （平成22年度）	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計341名の食品安全モニターが参加した。	5月21日（金）	東京都（東京1）	東京都、山梨県、長野県 35人
		5月24日（月）	東京都（東京2）	千葉県、埼玉県、新潟県 39人
		5月25日（火）	東京都（東京3）	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県 43人
		6月1日（火）	千歳市	北海道 13人
		6月2日（水）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 32人
		6月15日（火）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 38人

		6月16日（水）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 37人
		6月22日（火）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 35人
		6月23日（水）	大阪市（大阪1）	大阪府、兵庫県 40人
		6月23日（水）	大阪市（大阪2）	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 29人
2011年度 （平成23年度）	5月から6月にかけて、全国7都市において計10回開催し、合計301名の食品安全モニターが参加した。	5月20日（金）	東京都（東京1）	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県 34人
		5月23日（月）	東京都（東京2）	千葉県、埼玉県、新潟県 36人
		5月24日（火）	東京都（東京3）	東京都、山梨県、長野県 32人
		5月30日（月）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 35人
		5月31日（火）	大阪市（大阪1）	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 30人
		6月1日（水）	大阪市（大阪2）	大阪府、兵庫県 32人
		6月14日（火）	千歳市	北海道 10人
		6月15日（水）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 23人
		6月21日（火）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 38人
		6月22日（水）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 31人
2012年度 （平成24年度）	5月から6月にかけて、全国6都市において計9回開催し、合計337名の食品安全モニターが参加した。	5月25日（金）	東京都（東京1）	北海道、茨城県、群馬県、千葉県、山梨県、長野県 47人
		5月28日（月）	東京都（東京2）	埼玉県、神奈川県、新潟県 52人
		5月29日（火）	東京都（東京3）	東京都、栃木県 43人

		6月12日（火）	岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 34人
		6月13日（水）	福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 36人
		6月18日（月）	名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 26人
		6月19日（火）	大阪市 （大阪1）	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 26人
		6月20日（水）	大阪市 （大阪2）	大阪府、兵庫県 47人
		6月26日（火）	仙台市	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 26人
2013年度 （平成25年度）	5月に東京で3回実施し、合計136名の食品安全モニターが参加した。（5月31日現在）	5月28日（火）	東京都 （東京1）	北海道、茨城県、群馬県、千葉県、山梨県、長野県、栃木県 44人
		5月29日（水）	東京都 （東京2）	埼玉県、神奈川県 48人
		5月30日（木）	東京都 （東京3）	東京都、新潟県 44人

季刊誌「食品安全」発刊実績

	発刊年月	掲載内容
vol. 1 & 2 合併号	2004年 (平成16年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌発刊に寄せて (寺田 雅昭 委員長) ・特集：リスク分析とは？ ・食品安全委員会二年目に向けて ・トピックス：食中毒－O157・リステリア、BSE問題の今 ・リスク評価の取組：アマメシバ加工食品、牛のせき柱、遺伝子組換え食品の安全性基準 ・インフォメーション：食の安全に関するリスクコミュニケーションの現状と課題等
特別号	同年9月	<ul style="list-style-type: none"> 「日本におけるBSE対策を検証する」 ・プリオン専門調査会 吉川 泰弘 座長に聞く ・「日本における牛海綿状脳症 (BSE) 対策について－中間とりまとめ－」
vol. 3	同年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：リスク評価を理解する－食品添加物－ ・トピックス/リスク評価の取組：薬剤耐性菌の評価指針、コンフリー、アカネ色素 ・ちょっと食休み：ことわざで考える、食の安全。 ・キッズボックス：冬の食中毒、ノロウイルスに注意して！ ・インフォメーション：BSE意見交換会報告 ・寄稿：「鳥インフルエンザには、正しい知識と万全の防疫対策」 (見上 彪 委員)
vol. 4	2005年 (平成17年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：リスク評価を理解する－農薬－ ・トピックス/リスク評価の取組：農薬 (エチプロール)、委員会が自らの判断により行うリスク評価－食中毒原因微生物－、リスク評価のための研究 ・キッズボックス：ペットボトル、飲み残しに気をつけよう！ ・ちょっと食休み：こんなことわざ知ってますか？ ・インフォメーション：BSE意見交換会報告、日本初のvCJD症例が確定したことについての食品安全委員会委員長談話 ・寄稿：「食品から摂取する水銀と、その人体への影響とは？」 (小泉 直子 委員)
vol. 5	同年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：遺伝子組換え食品のリスク評価を理解する ・トピックス/リスク評価の取組：我が国における牛海綿状脳症 (BSE) 対策に係る食品健康影響評価 ・キッズボックス：食物アレルギーを知っていますか？ ・ちょっと食休み：世界の食の法律あれこれ ・インフォメーション：意見交換会報告、ファクトシート (アクリルアミド)、食品健康影響評価技術の公募 ・寄稿：「食品の加熱、その得失」 (本間 清一 委員)
vol. 6	同年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品安全委員会、3年目に向けて ・トピックス/リスク評価の取組：魚介類等に含まれるメチル水銀を考える ・キッズボックス：学校でトイレに行けますか？ ・ちょっと食休み：会話の中の、食べ物言葉 ・インフォメーション：「食育」に対する食品安全委員会の役割は？ ・寄稿：「遺伝子組換え食品の安全性に対する世界の動きと日本の対応」 (寺尾 允男 委員)
vol. 7	2006年 (平成18年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：米国・カナダ産牛肉等のリスク評価 ・インフォメーション：松田食品安全担当大臣の委員会会合出席報告、意見交換会報告 ・キッズボックス：しっかり手洗い、してますか？ ・ちょっと食休み：リスクの判断は、正しい知識から。 ・寄稿：「いろいろ不満はありますが・・・」 (中村 靖彦 委員)

vol. 8	同年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品安全委員会の様々な活動 ・キッズボックス：食べ物になるまでを見てみよう！ ・ちょっと食休み。：ジャガイモは悪魔の食べ物？ ・インフォメーション：ニッポン食育フェア報告、意見交換会等報告 ・寄稿：「こどもの生活習慣病リスクを考える」（坂本 元子 委員）
vol. 9	同年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：大豆イソフラボンを含む特定保健用食品3品目のリスク評価 残留農薬等のポジティブリスト制度導入における食品安全委員会の役割 ・インフォメーション：食育推進基本計画策定、意見交換会報告、メルマガ配信開始 ・キッズボックス：夏の食中毒、3つの決まりで防ごう！ ・ちょっと食休み：大切にしたい「食」の伝え。 ・寄稿：「がんと食品」（寺田 雅昭 委員長）
vol. 10	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・委員改選 ・コエンザイムQ10のリスク評価結果 ・食中毒に対する委員会の取組 ・インフォメーション：第1回食育推進全国大会、意見交換会報告 ・キッズボックス：食材は、自然のままなら安全なの？ ・ちょっと食休み：油断の判断、言語道断 ・寄稿：「食品添加物・香料は毒にも薬にもならないが役に立つ。」（長尾 拓 委員）
vol. 11	同年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて ・高市食品安全担当大臣の委員会会合出席報告 ・食の安全ダイヤルの紹介 ・食の安全Q&A（残留農薬） ・ビタミンAのファクトシート ・インフォメーション：緊急時対応訓練、地域の指導者育成講座、意見交換会報告 ・キッズボックス：「食べ物に繁殖する微生物」ってこわい？ ・ちょっと食休み：情報の、鵜呑み・丸呑み、ちょっと待って！ ・寄稿：「情報に関するニーズを知ることが必要」（野村 一正 委員）
vol. 12	2007年 (平成19年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：水道水（塩素酸）・牛乳用ペットボトルのリスク評価 食品安全委員会の国際的な取組 ・トピックス：トランス脂肪酸に関する現在の知見と今後の取組 ・地域の指導者育成講座・DVD教材の紹介 ・インフォメーション：委員長の交代、意見交換会報告、食の安全Q&A（遺伝子組換え食品） ・キッズボックス：消費期限と賞味期限は、どちらがう？ ・ちょっと食休み：「いただきます」の意味、再考。 ・寄稿：「家庭料理での食中毒防止のために」（畑江 敬子 委員）
vol. 13	同年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：トランス脂肪酸のファクトシート更新 米国・カナダ以外からの輸入牛肉等のリスク評価 ・インフォメーション：委員会5年目に向けての委員長挨拶 廣瀬新委員挨拶 食品安全総合情報システムの紹介 19年度食品安全モニター会議、意見交換会、 第2回食育推進全国大会報告 食の安全Q&A（食品添加物） ・キッズボックス：暑い季節は「かび」にも注意！ ・ちょっと食休み：「安」の土台を、より強く。 ・寄稿：「食品中に存在する発がん物質について」（廣瀬 雅雄 委員）
vol. 14	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食中毒原因微生物のリスク評価を開始 アクリルアミドに関するファクトシート ・トピックス：ジュニア食品安全委員会 ・インフォメーション：新大臣挨拶、食品安全委員会5年目に向けて、 意見交換会、食の安全Q&A（食品表示） ・キッズボックス：食べ物の「ふしぎ」を考えよう！ ・ちょっと食休み：食べ物で、新季語づくり、いかがですか？ ・寄稿：「食の『安心』とは…」（見上 彪 委員長）

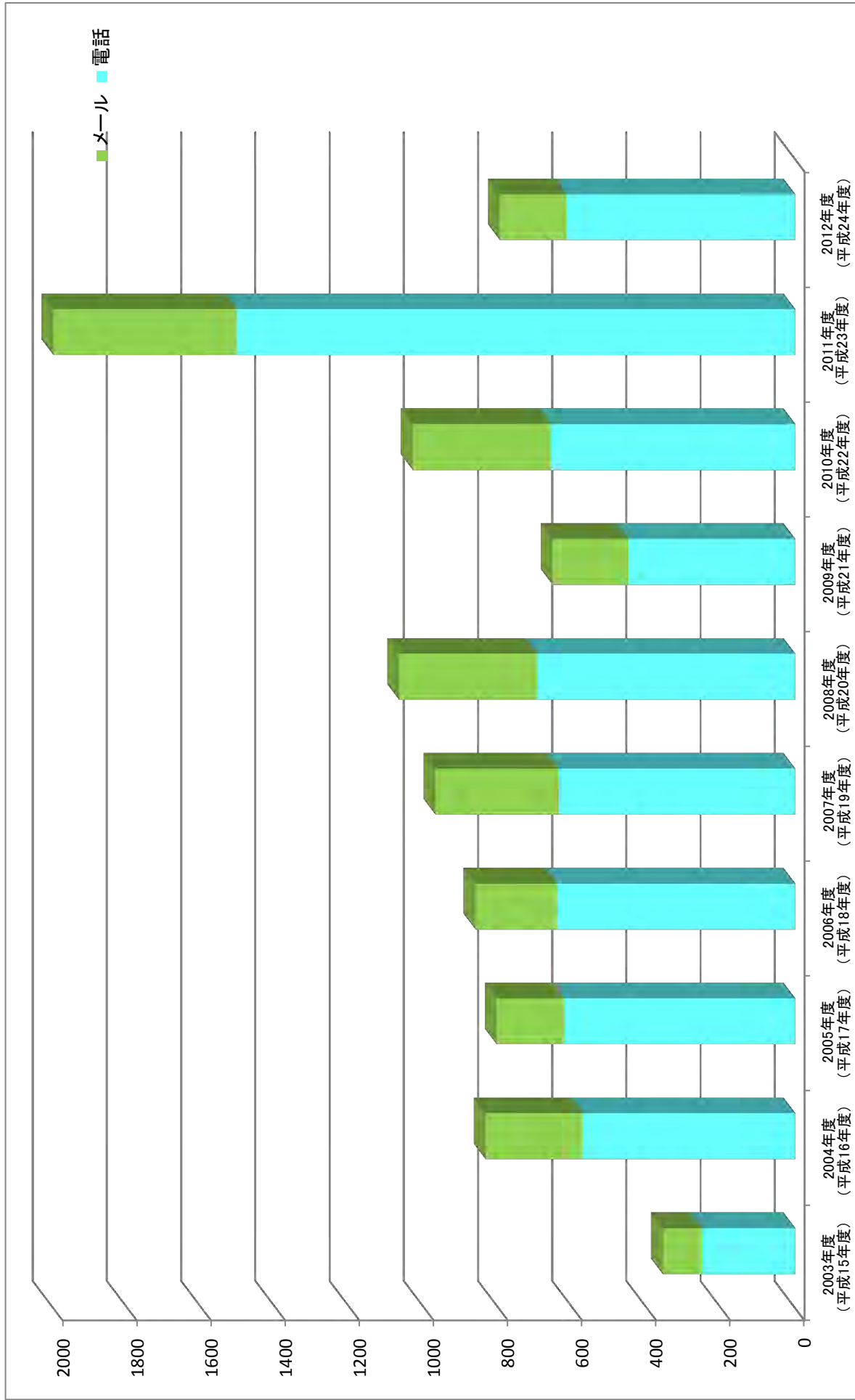
vol. 1 5	同年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品添加物のリスク評価を考える ・トピックス：臭素酸カリウムと肥育ホルモン剤のファクトシート ・インフォメーション：意見交換会 リスクコミュニケーター育成講座 食の安全Q&A（鳥インフルエンザ） ・キッズボックス：おうちのお雑煮、どこ出身？ ・ちょっと食休み：数字のゼロより大切なゼロは・・・ ・寄稿：「重金属とは？そのリスクは？」（小泉 直子 委員長代理）
vol. 1 6	2008年 (平成20年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：動物用医薬品や肥料・飼料などのリスク評価 ・トピックス：泉大臣と語る食品の安全 ・インフォメーション：意見交換会 冷凍食品による食中毒事案への対応 欧州食品安全機関との連携を強化しています 食の安全Q&A（特定保健用食品） ・キッズボックス：とても小さな「単位」を知ろう！ ・ちょっと食休み：「もったいない」と「食の安全」 ・寄稿：「食品安全とレギュラトリーサイエンス」（長尾 拓 委員）
特別編集号	同年 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・創立5周年に当たって（見上 彪 委員長） ・リスク分析の基本 ・食品の安全性を科学的に評価するリスク評価（食品添加物） ・我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策に係る食品健康影響評価 ・大豆イソフラボンを含む特定保健用食品3品目の食品健康影響評価 ・魚介類に含まれるメチル水銀を考える ・残留農薬等のポジティブリスト制度の導入における食品安全委員会の役割 ・食中毒の原因となる微生物のリスク評価 ・食品中のトランス脂肪酸の分析調査 ・食品に関するリスクコミュニケーション ・食品安全委員会が行うリスク評価や意見交換会等の実績
vol. 1 7	2009年 (平成21年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品中のカドミウムのリスク評価 ・トピックス：「食品安全委員会とともに考える～食のグローバル化 みんなで守ろう食の安全～」を開催 ・インフォメーション：ジュニア食品安全委員会 食の安全Q&A（メタミドホス、アフラトキシン、メラミン） ・キッズボックス：食べ物での窒息事故に注意して！ ・寄稿：「コーヒー豆の加熱から考える、化学の未知」（本間 清一 委員）
vol. 1 8	同年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：リスクコミュニケーションの新しい試み ・トピックス：「食品安全委員会の改善に向けて」 ・インフォメーション：意見交換会 リスクコミュニケーター育成講座 食の安全Q&A（自ら評価） ・キッズボックス：お弁当も、食中毒に気をつけよう！ ・ちょっと食休み：落語長屋は「食品偽装」？ ・寄稿：「リスクコミュニケーションの新しい試みーサイエンスカフェー」（小泉直子 委員長代理）
vol. 1 9	同年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：体細胞クローン牛・豚由来食品のリスク評価 かび毒（総アフラトキシン）のリスク評価 ・インフォメーション：食品安全委員会は7年目の新体制へ ・キッズボックス：野外料理でも、食中毒に用心を！！ ・ちょっと食休み：虫の音に知る、大切なこと ・食品安全委員会は移転しました（地図） ・食の安全ダイヤルの電話番号が変わりました ・メールマガジン配信登録受付中

vol. 2 0	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食中毒原因微生物カンピロバクターのリスク評価 ・トピックス：食品健康影響評価技術研究の成果発表会 新しいリスクコミュニケーションの取組 ・インフォメーション：ジュニア食品安全委員会 食の安全Q&A (A D I) ・キッズボックス：野菜はどこからやってきた？ ・ちよっと食休み：弁当男子が食を救う？ ・寄稿：「食品中の化学物質の複合的な影響について」 (廣瀬 雅雄 委員)
vol. 2 1	2010年 (平成22年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：遺伝子組換えパパイヤのリスク評価 ・トピックス：E F S Aとのさらなる連携強化 消費者庁との連携 ・インフォメーション：自治体と連携したリスクコミュニケーション ナノテクノロジーのセミナー 大臣あいさつ 食の安全Q&A (自然毒) ・キッズボックス：農薬って、使っても安全なの ・ちよっと食休み：食べる喜び、作る喜び ・寄稿：「もろ刃の剣の微生物」 (村田 容常 委員)
vol. 2 2	同年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：B S Eが発生していない国を対象とした輸入牛肉・内臓のリスク評価 ・インフォメーション：さまざまなリスクコミュニケーション 微生物のリスク評価セミナー 「お母さんになるあなたへ」、DVD制作、 データベースリニューアルの紹介 食の安全Q&A (動物用医薬品・飼料) ・キッズボックス：食べ方マナーの理由を知ろう ・ちよっと食休み：理解は「納得・共感」から ・寄稿：「リスクコミュニケーションの『落とし穴』と、その対応策」 (野村 一正 委員)
vol. 2 3	同年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：牛肉を主とする食肉中の腸管出血性大腸菌のリスクプロファイル ・トピックス：豪州・ニュージーランド食品基準機関と協力文書交換 クロロプロパノール類のファクトシート公表 ・インフォメーション：国際がん研究機構に化学物質の評価の最新情報 食品分野におけるナノテクノロジーのセミナー 中学生向けの家庭科副読本、小学生向けアニメDVD 食の安全Q&A (器具・容器包装) ・キッズボックス：食べ物の安全な加熱方法を知ろう ・ちよっと食休み：食でつなげる親子の絆 ・寄稿：「食中毒予防は手洗いと二次汚染対策が重要」 (畑江 敬子 委員)
vol. 2 4	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品による窒息事故についてのリスク評価 ・トピックス：平成2 2年度食品安全モニター会議開催 ・食品に関するリスクコミュニケーション：ジュニア食品安全委員会 自ら評価の対象案件候補募集に関する意見交換会 サイエンスカフェ、ワークショップなど ・インフォメーション：ホームページリニューアル 食の安全Q&A (かび毒) ・キッズボックス：きちんと栄養とっていますか ・ちよっと食休み：缶詰ブームと科学の目 ・寄稿：「食品中の化学物質の安全性 ―安全は量でコントロールできる―」 (長尾 拓 委員)
vol. 2 5	2011年 (平成23年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集1：トランス脂肪酸のファクトシート更新 ・特集2：フランのファクトシート公表 ・トピックス：食品健康影響評価技術研究成果発表会 ・食品に関するリスクコミュニケーション：ジュニア食品安全ゼミナール サイエンスカフェ、ワークショップなど ・インフォメーション：大臣・副大臣挨拶 食の安全Q&A (メチル水銀) ・キッズボックス：インフルエンザは食べ物からうつるの？ ・ちよっと食休み：熱さで守る、おいしさと安全 ・寄稿：「食品の安全と安心の深い溝」 (村田 容常 委員)

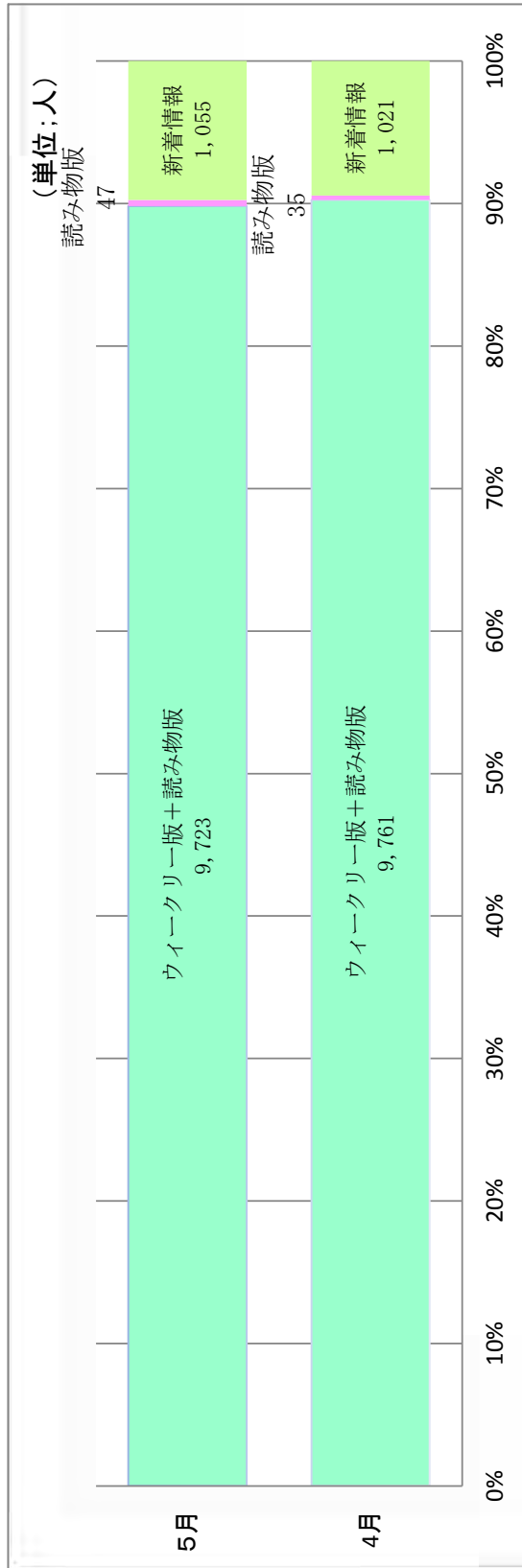
vol. 2 6	同年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質に関する緊急とりまとめ ・特集：かび毒デオキシバレノール、ニバレノールのリスク評価 ・インフォメーション：新任／退任委員挨拶、ジュニア食品安全ゼミナール ・食品に関するリスクコミュニケーション：サイエンスカフェ、ワークショップ ・キッズボックス：食品添加物って、何だろう？ ・ちょっと食休み：食べるときは、ゆっくりと ・寄稿：「食品や食品成分によるがん予防の難しさ」（廣瀬 雅雄 委員）
vol. 2 7	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：生食用食肉（牛肉）のリスク評価 ・トピックス：食品中のカフェインのファクトシート ・食品に関するリスクコミュニケーション： 生食用食肉の意見交換会、フォーラム ・インフォメーション：大臣・副大臣挨拶、ビジュアル版用語集 ・キッズボックス：お肉は生では、食べないで ・寄稿：「ADIの役割～農薬を例として～」（野村 一正 委員）
vol. 2 8	同年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品中に含まれる放射性物質のリスク評価 ・トピックス：食品中の放射性物質についてのQ&A ・食品に関するリスクコミュニケーション： 食品中の放射性物質についての意見交換会 ・用語解説：放射性物質に関する単位や専門用語の説明 ・寄稿：「食品健康影響評価と放射性物質」（熊谷 進 委員長代理）
vol. 2 9	2012年 (平成24年) 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：鶏肉におけるサルモネラ属菌のリスクプロファイル ・トピックス：ウェルシュ菌食中毒、セレウス菌食中毒のファクトシート ・食品に関するリスクコミュニケーション：トランス脂肪酸の意見交換会 ・インフォメーション：食の安全Q&A（特定保健用食品） ・キッズボックス：動物に使う薬のこと、知っていますか？ ・寄稿：「調理と安全」（畑江 敬子 委員）
vol. 3 0	同年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品に含まれるトランス脂肪酸のリスク評価 ・トピックス：ブドウ球菌食中毒、ボツリヌス症、A型肝炎のファクトシート ・インフォメーション：大臣挨拶 ・食品に関するリスクコミュニケーション：放射性物質対策に関する説明会 ・キッズボックス：カロリーって、いったいなんだろう？ジュニア食品安全ゼミナール ・寄稿：「健康食品の安全性」（小泉 直子 委員長）
vol. 3 1	同年 7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のリスク評価 ・トピックス：野菜などに含まれる硝酸塩のファクトシート ・インフォメーション：食品安全委員会セミナー(リステリア症)報告 ジュニア食品安全委員会 ・ニュース：食品安全委員会の委員が新しくなりました [新委員長あいさつ] ・キッズボックス：「塩」ってどんなもの？ ・寄稿：「腸管出血性大腸菌食中毒」（熊谷 進 委員長）
vol. 3 2	同年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品安全委員会が新たな体制で始動 [委員からのメッセージ] ・トピックス：フッ素樹脂、パーフルオロ化合物のファクトシートご紹介 食品に含まれる多環芳香族炭化水素のファクトシートご紹介 ・インフォメーション：ジュニア食品安全委員会 食品に関するリスクコミュニケーション(意見交換会) ・キッズボックス：放射線とその影響 ・寄稿：「リスクといってもいろいろありますが・・・」（佐藤 洋 委員長代理）
vol. 3 3	2013年 (平成25年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係るリスク評価 ・インフォメーション：食品安全委員会と欧州食品安全機関（EFSA）との定期会合（東京で開催） 食品安全委員会セミナー（アルミニウム）報告 ・キッズボックス：毒がある魚がいるって本当？ ・寄稿：「発がん性がある化学物質を含む食品の安全性について」（三森 国敏 委員長代理）

vol. 3 4	同年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食の安全は「食品のリスク分析(アナリシス)」によって守られています。 ・トピックス：食中毒を引き起こすヒスタミンのファクトシート紹介 ・インフォメーション：食品に関するリスクコミュニケーション(意見交換会) 食品安全委員会セミナー(毒性学的懸念の閾値)報告 内閣府特命担当大臣、副大臣挨拶 ジュニア食品安全ゼミナール ・キッズボックス：寄生虫ってなんだろう？ ・寄稿：「いつから植物油を食べるようになったのでしょうか？」(山添 康 委員長代理)
----------	------	---

食の安全ダイヤル年度別受付件数



食品安全委員会メールマガジン「食品安全e-マガジン」会員登録者数



★登録会員数（18年度～25年3月まで）

	2006年度 (平成18年度)	2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2009年度 (平成21年度)	2010年度 (平成22年度)	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)
登録会員数	4,092	5,776	6,875	8,119	9,346	11,787	13,286
メールマガジン登録会員	4,092	5,776	6,875	8,119	9,346	11,042	12,309
新着メール登録会員	—	—	—	—	—	745	977

★月別メールマガジン登録者数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2013年度（平成25年度）	11,038	10,817	10,825									
メールマガジン	10,061	9,796	9,770									
ウィークリー版等	10,061	9,761	9,723									
読み物版	—	35	47									
新着情報	977	1,021	1,055									

(注) 1. 2013年度(平成25年度)以降の会員数は、実送信(到達)数であるため、2012年度(平成24年度)以前の会員数(未到達数を含む配信数)とは接続しない。

2. ★「[参考]24年度」欄の数値は、実送信(到達)数に置き換えた配信数である。

10 国際会議等対応実績一覧

2003年度（平成15年度）

実施年月	会議名等	概要
平成15年9月3日～10日	農務省（USDA）、食品医薬品庁（FDA）、 疾病管理予防センター（CDC）	（米国）情報交換・協力体制の構築、食品安全行政に関する 意見交換
平成15年10月16日～17日	環境・食料・農村地域省（DEFRA）、英国 獣医研究所（VLA）	（英国）食品安全行政に関する意見交換
平成15年10月26日～11月2日	フランス；食品衛生安全庁（AFSSA）、農 漁省食料総局 オランダ；食品・消費者製品安全庁、研究 所	（フランス・オランダ）情報交換・協力体制の構築、食品安 全行政に関する意見交換
平成15年12月14日～20日	中国；検験検疫総局、検験技術研究所 韓国；農林部畜産局、食品医薬品安全庁、 海洋水産部	（中国・韓国）食品安全行政に関する意見交換
平成15年12月4日～10日	豪州；豪州・ニュージーランド食品基準 局、農水林業省獣医局 ニュージーランド；食品安全庁、マッセイ 大学	（豪州）情報交換・協力体制の構築、食品安全行政に関する 意見交換
平成16年1月22日～25日	ベルギー；欧州食品安全機関（EFSA） フランス；国際獣疫事務局（OIE）	（ベルギー・フランス）情報交換・協力体制の構築、食品安 全行政に関する意見交換
平成16年2月8日～14日	農水林業省、食肉関係団体、と畜場、食肉 加工工場等	（豪州）豪州におけるBSE対策に関する情報収集調査
平成15年10月12日～15日	コーデックス部会 水産製品部会	（ノルウェー）最新の科学的知見や国際動向についての情報 収集
平成15年11月2日～9日	コーデックス部会 栄養・特殊用途食品部会	（ドイツ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年11月15日～22日	コーデックス部会 一般原則部会	（フランス）最新の科学的知見や国際動向についての情報収 集
平成16年2月3日～14日	FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議 （JECFA）	（イタリア）最新の科学的知見や国際動向についての情報収 集
平成16年3月21日～28日	コーデックス部会 添加物・汚染物質部会	（オランダ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収 集
平成15年12月14日～18日	OECD 新規食品・飼料タスクフォース会合	（フランス）最新の科学的知見や国際動向についての情報収 集
平成16年2月2日～6日	OECD 農薬ワーキンググループ会合	（フランス）最新の科学的知見や国際動向についての情報収 集
平成16年3月15日～20日	OECD 残留農薬会合	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年9月29日～10月5日	リスク評価研修	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年10月8日～10日	遺伝子組換え食品に関するシンポジウム	（韓国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年10月21日～26日	日米バイテク会合	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年11月15日～23日	国際獣医疫学会	（チリ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成15年12月7日～12日	リスク分析学会年次会合	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年1月8日～18日	米国・カナダBSE現地調査	（米国・カナダ）米国・カナダにおけるBSE対策等につい ての情報収集
平成16年2月28日～3月7日	伝染性食中毒国際会議	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2004年度（平成16年度）

実施年月	会議名等	概要
平成16年4月25日～5月1日	英国 食品基準庁（FSA）、環境・食 料・農村地域省（DERA）	（米国）情報交換・協力体制の構築、食品安全行政に関する 意見交換
平成16年6月19日～27日	ケニア保健省、コーヒー農場等	（ケニア）食品安全行政に関する意見交換及び現地視察
平成17年1月16日～20日	ベルギー；欧州食品安全機関（EFSA）、フ ランス；食品衛生基準庁（AFSSA）	（ベルギー・フランス）EUにおける地理学的BSEリスク 評価の手法に関する意見交換及びフランスにおけるBSE サーベイランスの現状調査

平成16年4月18日～26日	コーデックス部会 残留農薬部会	(インド) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年5月16日～23日	コーデックス部会 動物用飼料TF会合	(デンマーク) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年6月7日～19日	コーデックス部会 JECFA専門家会合	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年9月19日～10月1日	コーデックス部会 JMPR専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月25日～31日	コーデックス部会 残留動物用医薬品部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月31日～11月7日	コーデックス部会 栄養・特殊用途食品部会	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年2月8日～19日	コーデックス部会 JECFA専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年4月3日～10日	コーデックス部会 分析及びサンプリング手法部会	(ハンガリー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年4月10日～17日	コーデックス部会 一般原則会議	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年6月23日～27日	OECD 農薬WG会合	(アイルランド) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月10日～15日	OECD 新規食品・飼料TF会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年11月15日～20日	OECD 農薬作業部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年1月30日～2月4日	OECD 農残留農薬評価WG会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年5月22日～30日	国際獣疫事務局(OIE)総会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年6月27日～7月2日	日米BSEに関するWG会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年9月27日～10月1日	リスク分析部会	(デンマーク) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月3日～7日	日米BSEに関するWG会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月11日～15日	FAO/WHOグローバルフォーラム	(タイ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年10月24日～28日	アジア獣医連盟合同会議	(韓国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年11月28日～12月5日	日米・日加BSEに関するWG会合	(米国・カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成16年12月5日～10日	リスク分析学会年次会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年2月13日～17日	TSEワークショップ会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年3月10日～14日	日米安全・安心に資する科学技術に関するワークショップ会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年3月16日～20日	OIEアドホック会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年3月19日～25日	BSEサーベイランス評価モデルに関するワークショップ	(ニュージーランド) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年3月22日～26日	日加リスコミワークショップ会合	(カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2005年度(平成17年度)

実施年月	会議名等	概要
平成17年4月11日～16日	G8 生物テロ専門家会合 食品の安全確保に関するワークショップ	(米国) G8における最近の動向について
平成17年4月17日～24日	コーデックス部会 残留農薬部会	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年4月24日～30日	コーデックス部会 添加物・汚染物質合同部会	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年5月16日～21日	OECD化学品残留ガイドライン合同会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年5月21日～29日	第73回国際獣疫事務局(OIE)総会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

平成17年6月6日～10日	OECD農薬ワーキンググループ会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年6月6日～18日	コーデックス部会 JECFA専門家会合	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年6月14日～19日	人獣共通感染症国際会合	(英国) 人獣共通感染症の予防と管理に関するカンファレンス
平成17年6月19日～24日	第10回OECD新規開発食品・飼料に関するタスクフォース会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年7月3日～11日	コーデックス総会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年7月24日～30日	リスク分析セミナー	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年8月1日～6日	リスク分析セミナー	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年8月11日～19日	国際食料保護学会年次会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年9月19日～10月1日	JMPR専門家会合	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年10月10日～14日	IAFP欧州会合	(チェコ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年10月18日～23日	プリオン2005	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年11月15日～20日	EFSA/WHO International Conference	(ベルギー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年11月20日～27日	コーデックス部会 栄養・特殊用途食品部会	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年11月29日～12月3日	OECD 農薬作業部会	(ニュージーランド) RSG-meeting最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年12月3日～9日	SRA2005 年次会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成17年12月11日～17日	FAO主催トレーニングセミナー	(タイ) FAO主催リスク分析に関するトレーニングコース
平成17年12月15日～20日	抗菌性物質及び化学療法に関する国際会議	(米国) 第45回抗菌性物質及び化学療法に関する国際会議 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年2月13日～17日	OECD農薬作業グループ会合第19回会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年2月20日～25日	OECD/FAO残留科学専門家会合拡大会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年2月21日～23日	JECFA専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年3月5日～10日	OECD第11回新規開発食品・飼料に関するタスクフォース会合	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年3月21日～26日	ODC/OIE 人獣共通感染症に関する国際シンポジウム	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年4月1日～11日	コーデックス部会 残留農薬部会	(ブラジル) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年4月2日～5日	欧州食品安全機関 (EFSA)、パルマハム工場	(イタリア) 食品安全行政に関する意見交換、協力体制の構築、現地視察
平成18年4月9日～16日	コーデックス部会 一般原則部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2006年度 (平成18年度)

実施年月	会議名等	概要
平成18年4月9日～16日	コーデックス部会 一般原則部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年4月23日～29日	コーデックス部会 食品添加物・汚染物質部会	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年4月25日～29日	欧州代替評価法センター (ECVAM) ワークショップ	(イタリア) 最新の評価手法等についての情報収集
平成18年5月7日～14日	コーデックス部会 残留農薬部会	(メキシコ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年5月20日～28日	第74回国際獣疫事務局 (OIE) 総会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年5月27日～31日	家畜におけるプリオン病に係る国際会議	(イギリス) International Conference Prion Diseases of Domestic Livestock

平成18年5月27日～6月2日	コーデックス部会 バイオテクノロジー応用食品部会に係る作業部会	(ベルギー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年5月30日～6月4日	OECD農薬作業部会ハイレベルセミナー及び登録ステアリンググループ会合	(アイルランド) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年6月19日～7月1日	第67回JECFA専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年6月23日～30日	食品技術者協会 (IFT) 年次総会	(米国) 年次総会及びFood Expoでの最新の国際動向についての情報収集
平成18年7月2日～9日	コーデックス 第29回総会	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年8月10日～18日	カナダ食品検査庁 (CFJA)、国際食料保護学会 (IAFP) 2006	(カナダ) カナダ政府機関との意見交換、食品安全に係る国際シンポジウム
平成18年9月11日～17日	第12回OECD新規食品・飼料の安全性に関するタスクフォース及びILSIワークショップ	(ギリシャ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年10月2日～14日	JMPR専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年10月2日～8日	プリオン2006	(イタリア) CWDワークショップ、プリオンについての情報収集
平成18年10月22日～28日	第4回トータルダイエツトスタディ国際ワーキンググループ	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年10月29日～11月4日	コーデックス部会 第28回栄養・特殊用途食品部会	(タイ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年11月12日～17日	OECD農薬作業部会	(ドイツ) 登録ステアリンググループ会合、RRSG-HAIR合同セミナー及び第20回OECD農薬作業部会
平成18年12月2日～8日	リスク分析学会 (SRA) 2006年次大会	(米国) リスク分析についての情報収集
平成18年12月2日～7日	食品中の汚染物質と神経発生的な疾患にかかる国際会議	(スペイン) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成18年12月3日～11日	コーデックス部会 第38回食品衛生部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年1月7日～11日	欧州食品安全機関 (EFSA)	(イタリア) 食品安全に関する意見交換・情報収集、協力体制の構築
平成19年3月10日～16日	第7回 ヨーロッパ雑草研究学会	(ドイツ) 除草剤研究及び諸外国の農薬規制の最新事情に関する情報交換
平成19年3月12日～17日	コーデックス部会 バイオテクノロジー応用食品部会に係る作業部会	(米国) 組み換えDNA植物に係る最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年3月18日～25日	OECD農薬作業部会 RRSg会合、RSG会合	(チェコ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2007年度 (平成19年度)

実施年月	会議名等	概要
平成19年4月15日～21日	コーデックス部会 汚染物質部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年4月23日～28日	コーデックス部会 第39回食品添加物部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年5月6日～11日	コーデックス部会 バイオテクノロジー応用食品部会の作業部会	(カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年5月6日～13日	コーデックス部会 第39回残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年6月11日～15日	OECD 第21回農薬作業部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年6月16日～22日	リスク分析学会 (SRA) ヨーロッパ会合、オランダ政府機関との意見交換	(オランダ) 食品安全に関する意見交換・情報収集、リスク分析学会 (SRA) ヨーロッパ会合出席
平成19年6月18日～30日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合 (JECFA)	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年6月27日～30日	OECD 第13回新規食品・飼料の安全性に係るタスクフォース	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年7月1日～9日	コーデックス部会 第30回総会	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年7月7日～13日	国際食品保護協会2007年次総会、米国保健福祉省疾病管理予防センターとの意見交換	(米国) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成19年7月15日～22日	米国における農業バイオテクノロジーツアー	(米国) 遺伝子組換えに関する最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

平成19年7月28日～8月3日	食品技術者協会（IFT）年次総会、FoodExpo	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年8月31日～9月8日	マイフード反応国際シンポジウム、ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR）等との意見交換	（ドイツ）食品安全に関する意見交換・情報収集、マイフード反応国際シンポジウム出席
平成19年9月2日～9日	コーデックス部会 食品残留動物薬部会	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年9月17日～29日	JMPR専門家会合	（スイス）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年9月24日～30日	プリオン2007	（英国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年10月10日～11日	食品のリスク分析に関する国際ワークショップ	（韓国）リスクアセスメント及びリスクコミュニケーションの事例
平成19年10月28日～11月1日	英国食品基準庁（FSA）、英国食品研究所との意見交換	（イギリス）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成19年10月28日～11月5日	コーデックス部会 食品衛生部会	（インド）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年11月11日～18日	コーデックス部会 会栄養・特殊用途食品部会	（ドイツ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年11月12日～18日	第22回OECD農薬作業部会	（メキシコ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成19年11月19日～24日	EFSA 5周年記念行事及びEFSAとの連携強化に関する打合せ	（ベルギー）EFSAとの協力文書の締結に向けた打合せ
平成19年12月8日～14日	リスク分析学会（SRA）2007年次会合	（米国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年1月27日～2月3日	米国EPA農薬業務部訪問	（米国）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成20年2月11日～15日	OECD 第22回 農薬作業部会	（フランス）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年3月24日～29日	カナダ食品検査庁（CFIA）との意見交換	（カナダ）食品安全行政に係る意見交換・情報収集
平成20年3月31日～4月6日	米国食品医薬品局（FDA）訪問及び容器包装関係国際会議	（米国）容器包装についての最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年3月30日～4月6日	コーデックス部会 第2回汚染物質部会	（オランダ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2008年度（平成20年度）

実施年度/月日	会議名等	概要
平成20年6月22日～7月2日	欧州食品安全庁（EFSA）・フランス食品衛生安全庁（AFSSA）	（イタリア・フランス）食品安全に関する意見交換・情報収集、第一回遺伝子組換え生物の分析に関する国際会議出席
平成21年2月9日～13日	豪州ニュージーランド食品基準機関（FSANZ）	（豪州）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成21年2月18日～26日	ハンガリー食品安全庁・ノルウェー食品安全科学委員会	（ハンガリー・ノルウェー）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成21年3月2日～7日	欧州委員会健康・消費者保護総局（DG-SANCO）・欧州食品安全庁（EFSA）	（ベルギー・イタリア）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成20年3月29日～4月4日	ニュージーランド食品安全庁（NZFSA）・バヌアツ農林水産省	（ニュージーランド・バヌアツ）食品安全に関する意見交換・情報収集
平成20年3月30日～4月6日	コーデックス部会 汚染物質部会	（オランダ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年4月13日～20日	コーデックス部会 残留農薬部会	（中国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年4月20日～26日	コーデックス部会 食品添加物部会	（中国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年5月25日～29日	コーデックス部会 抗菌剤耐性に関する特別部会リスク評価に関するワーキンググループ	（ベルギー）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年9月7日～21日	コーデックス部会 FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）専門家会合	（イタリア）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年10月18日～25日	コーデックス部会 抗菌剤耐性に関する特別部会	（韓国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年3月15日～21日	コーデックス部会 食品添加物部会	（中国）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年3月22日～29日	コーデックス部会 汚染物質部会	（オランダ）最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

平成20年6月8日～12日	OECD農薬作業部会登録ステアリンググループ	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年11月1日～11日	OECD農薬作業部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年12月2日～7日	OECD農薬作業部会ワークショップ	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年2月25日～30日	OECD農薬作業部会登録ステアリンググループ	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年3月31日～4月6日	容器包装に関する国際会議	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年6月16日～27日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合(JECFA)	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年7月19日～31日	食品安全性応用栄養協同研究所(JIFSAN)におけるリスク分析に関する会議	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年7月25日～8月2日	第21回国際家政学会総会	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年10月5日～12日	農業バイオテクノロジーツアー	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年10月5日～14日	プリオン2008	(スペイン) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年10月19日～31日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合(JECFA)	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年11月11日～16日	国際リスク評価会議	(ベルギー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年11月30日～12月6日	メラミンに関するWHO専門家会議	(カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成20年12月6日～12日	リスク分析学会(SRA)年次会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2009年度(平成21年度)

実施年月	会議名等	概要
平成21年5月2日～5月11日	アルゼンチン農牧水産食糧庁・チリ農務省農業牧畜局	(アルゼンチン・チリ) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成21年12月10日～16日	インド食品安全標準局	(インド) 食品安全に関する意見交換・情報収集、第15回アジア地域家政学会参加
平成21年12月6日～10日	欧州食品安全庁(EFSA)・欧州委員会健康・消費者保護総局(DG-SANCO)	(イタリア・ベルギー) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成22年2月7日～13日	ベルギー食品安全庁・ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)	(ベルギー・ドイツ) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成22年3月28日～4月3日	豪州・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)	(オーストラリア) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成21年4月19日～26日	コーデックス部会 残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年5月9日～18日	コーデックス部会 FAO/WHO合同残留動物用医薬品部会(CCRVDF)	(ブラジル) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年10月11日～16日	コーデックス部会 抗菌剤耐性に関する特別部会	(韓国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年11月15日～22日	コーデックス部会 食品衛生部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年3月14日～20日	コーデックス部会 食品添加物部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年6月28日～7月3日	OECD 農薬作業部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年9月13日～15日	OECD 急性参照量の導入に関するガイダンスドキュメント	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年5月31日～6月7日	ナノテクノロジーに関するWHO専門家会議	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年6月6日～28日	インターナショナルビジターリーダーシッププログラム	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年7月26日～8月2日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合(JECFA)	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年9月16日～26日	FAO/WHO合同食品残留農薬専門家会合(JMPR)	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年9月21日～27日	プリオン2009	(ギリシア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

平成21年11月8日～13日	第2回IFCSLG会合VICH微生物学的ADI専門家作業部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年11月17日～20日	第3回農食品安全国際シンポジウム	(韓国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成21年12月5日～9日	リスク分析学会 (SRA) 年次会合	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年2月14日～26日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合 (JECFA)	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2010年度 (平成22年度)

実施年月	会議名等	概要
平成22年4月14日～16日	ナノテクノロジーに関する欧州食品安全機関 (EFSA) ワーキンググループ	(ベルギー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年4月18日～25日	コーデックス部会 第42回 残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年4月25日～5月2日	コーデックス部会 第4回 汚染物質部会	(トルコ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年6月7日～18日	FAO/WHO合同食品添加物専門家会合 (JECFA)	(スイス) 第73回 会合、最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年7月25日～8月1日	米国バイオテクノロジー視察	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年7月24日～28日	豪州・ニュージーランド食品基準機関との意見交換会	(豪州) 食品安全に関する意見交換・情報収集
平成22年8月28日～9月5日	コーデックス部会 食品残留動物用医薬品部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年9月7日～13日	P r i o n 2 0 1 0	(オーストリア) プリオン等に関する国際会議における情報収集
平成22年9月20日～10月1日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会合 (JMPR) 専門家会合	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年10月15日～22日	抗菌剤耐性に関する特別部会	(韓国) 第4回コーデックス抗菌剤耐性に関する特別部会及びリスク分析ガイドラインWG最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年10月24日～28日	OECD 急性参照用量設定に関するガイドラインの設定	(米国) 動物用医薬品の承認審査資料の調和に関する国際協力 (VICH) 安全性作業部会 (急性参照用量設定に関するガイドラインの検討)
平成22年10月10日～10月15日	OECD 農薬作業部会、登録ステアリンググループ 会合	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成22年11月23日～26日	Nanotechnology in the food chain	(ベルギー) テクノロジー専門家及び、欧州委員会 健康・消費者保護総局DG SANCOとの意見交換、情報収集
平成23年1月25日～29日	第2回国際リスク評価会議	(ベルギー) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年2月7日～12日	カナダ保健省ほかカナダ政府機関訪問	(カナダ) リエゾンに関連する、食品安全に関する意見交換・情報収集
平成23年2月6日～13日	化学物質系のリスク評価に関するTERAのプログラム	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年2月16日～19日	香港食物環境衛生所 (FEHD)、シンガポール農食品・獣医庁訪問	(香港、シンガポール) 政府機関との食品安全に関する意見交換・情報収集
平成23年2月24日～3月2日	フランス食品環境労働衛生安全庁 (ANSES) ほかフランス政府機関訪問	(フランス) リエゾン関係、ANSESのリスコミの査察、ストラスブール大学の専門家とリステリア等食中毒についての意見交換
平成23年3月26日～4月2日	OECD 農薬作業部会	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年3月20日～27日	コーデックス部会 第5回食品汚染物質部会	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年2月20日～23日	欧州食品安全機関 (EFSA) との会合	(イタリア) 実務会合及び調査事業における同行調査
平成23年3月6日～12日	米国毒性学会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年4月3日～10日	コーデックス部会 第43回残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2011年度 (平成23年度)

実施年月	会議名等	概要
平成23年5月15日～21日	P r i o n 2 0 1 1	(カナダ) プリオンに関する最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

平成23年6月13日～24日	FAO/WHO合同 第73回食品添加物専門家会合(JECFA)	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年7月31日～8月7日	米国バイオテクノロジー視察	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年9月19日～30日	FAO/WHO合同 残留農薬専門家会合JMPR専門家会合出席	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年9月14日～18日	OECD農薬作業部会	(カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年11月6日～19日	FAO/WHO合同第75回食品添加物専門家会合(JECFA)	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年10月11日～14日	欧州食品安全機関(EFSA)	(ベルギー) 欧州食品安全機関(EFSA)の独立性に関するワークショップ
平成23年11月7日～8日	韓国食品医薬品安全庁(KFDA)	(韓国) 韓国食品医薬品安全庁・ドイツ連邦リスク評価研究所合同シンポジウム
平成23年10月30日～11月6日	スペイン食品安全栄養庁(AESAN)ほか	(スペイン) スペイン食品安全機関との意見交換及びビブリオ2011
平成23年12月3日～9日	リスク分析学会(SRA)	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成23年12月4日～11日	コーデックス部会 食品衛生部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年2月29日～3月3日	WHO食品リスク評価担当者との意見交換会	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年2月27日～3月1日	第10回フレゼニウス国際学会(食の安全と食事リスク評価)	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年3月19日～23日	オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)	(豪州) FSANZ/FSC リエゾン食品安全に関する意見交換・情報収集
平成24年2月27日～3月3日	フランス食品環境労働衛生安全機関(ANSES)、ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)	(フランス・ドイツ) 政府機関との食品安全に関する意見交換・情報収集
平成24年3月11日～17日	コーデックス部会 第44回食品添加物部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年3月26日～30日	コーデックス部会 第6回汚染物質部会	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年3月4日～7日	タイ菌類学会、タイ厚生省、農業・協同組合省との意見交換	(タイ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2012年度(平成24年度)

実施年月	会議名等	概要
平成24年4月22日～29日	コーデックス部会 第44回残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年5月4日～13日	コーデックス部会 第20回残留動物用医薬品部会	(プエルトリコ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年5月8日～14日	Prion2012(プリオン等に関する国際会議)	(オランダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年6月3日～15日	第76回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議(JECFA)	(スイス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年6月10日～17日	第27回OECD農薬作業部会等	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年6月16日～22日	EUROTOX	(スウェーデン) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年8月5日～12日	米国バイオテクノロジー視察	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年9月10日～21日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会合(JMPR)出席のため	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年9月19日～22日	水銀暴露の戦略的管理に関する国際シンポジウム	(韓国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年11月5日～10日	欧州食品安全機関(EFSA)リスク評価における限界への挑戦(経験の共有)に関する	(イタリア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年11月11日～18日	コーデックス部会 第44回食品衛生部会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成24年11月28日	食品安全委員会と欧州食品安全機関(EFSA)との定期会合	欧州食品安全機関(EFSA) Catherine Geslain-Lanéelle長官 Bernhard Url氏(リスク評価及び科学的支援課長) Tobin Robinson氏(新興リスク室長) 両機関の活動と今後の課題について
平成24年11月24日～12月4日	OECD農薬作業部会農薬登録ステアリング会議、政府主催セミナー	(ニュージーランド) 総合的病害虫管理指標に関するセミナー、登録ステアリング会合及びリスク削減ステアリング会合の合同会合、Global Joint Reviewに関する会合

平成25年2月19日～22日	第11回フレゼニウス国際学会	(ドイツ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成25年3月9日～16日	米国毒性学学会	(米国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成25年3月14日～20日	コーデックス部会 第45回食品添加物部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

2013年度 (平成25年度)

実施年月	会議名等	概要
平成25年4月7日～13日	コーデックス部会 第7回食品汚染物質部会	(ロシア) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成25年4月13日～21日	第28回OECD農薬作業部会等	(フランス) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成25年5月4日～12日	コーデックス部会 第45回残留農薬部会	(中国) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集
平成25年5月25日～31日	Prion2013 (プリオン等に関する国際会議)	(カナダ) 最新の科学的知見や国際動向についての情報収集

11 海外の専門家による講演会等開催実績一覧

2003年度（平成15年度）

実施年月	会議名	概要
H15.10	・10月28日 リスク分析手法の要素としてのリスクコミュニケーションの領域－米国における実践例と我が国における可能性－	前Codex委員会議長 トーマス・J・ビリー氏 食のリスク分析とリスクコミュニケーション（米国における例を中心として）
H15.12	・12月2日 定量的リスク評価に関する講演会	英メディア社 リスク分析コンサルタント兼トレーナー Mr David Vose 定量的リスク評価とその活用の実例について
H16.1	・1月 リスク評価手法局内勉強会	ペンシルバニア大学教授 Dr. Tonny E Smith
H16.2	・2月16日 リスク分析手法とリスクコミュニケーションの果たす役割－欧州の実践を中心として－ 意見交換会・局内勉強会	オランダ食品消費者製品安全庁長官 Mr Johan F. de Leeuw 食品消費者製品安全庁について ～欧州の実践を中心として オランダ農業自然食品安全省産業貿易局長 ルル・ボル氏 オランダにおけるフードチェーンの実態の報告
H16.2	・2月20日 BSEリスク評価勉強会 プリオン専門調査会	Safe Food Solution社社長 Mr Ulrich Kihm カリフォルニア大学准教授 Dr Jiri Safar Massey Univ. Dr Stuart MacDiamid プリオンに係るリスク評価
H16.3	・3月3日 BSE及びvCJDに関する勉強会/プリオン専門調査会	ロンドン大学教授 Dr Peter Smith プリオンに係るリスク評価

2004年度（平成16年度）

実施年月	会議名	概要
H16.4	・4月20日 食品に関するリスクコミュニケーション(東京)－ BSEに関する講演会－	前スイス連邦獣医局長 ウルリッヒ・キム 欧州におけるBSEに対する食品安全施策について
H16.7	・7月2日 食品に関するリスクコミュニケーション (食品安全の新たな取組みの1年とこれから)	EFS A副長官 Dr Herman Koeter 欧州における食品及び飼料のリスク分析と欧州食品安全庁 (EFS A)の活動
H16.10	・10月18日 プリオン専門調査会委員との意見交換・リスクコ ミュニケーション専門調査会 ・10月19日 食品に関するリスクコミュニケーション～食品に 関するリスクコミュニケーション(英国におけるBSE 対策の変遷とリスクコミュニケーション)	英国BSEコンサルタント Dr Raymond Bradley 米国食品医薬局食品安全・応用栄養センターバイオテクノ ロジーコーディネーター 英国におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション (O T Mルールの変更をめぐる消費者の反応) BSEの最新情報 - わかっていること/わかっていないこと
H16.10	・10月29日 食品に関するリスクコミュニケーション～BSE－そ のリスクと対策を改めて考える	英獣医学研究所 TSE研究プログラム管理官 Dr Danny Matthews BSEの最新情報 - わかっていること/わかっていないこと スイス獣医局TSE調整官 Dr Dagmar Heim ヨーロッパにおけるBSE対策の変遷とリスクコミュニ ケーション ニュージーランド食品基準庁主席アドバイザー Dr Stuart Campbell MacDiamid 消費者に対するBSEのリスク
H16.12	・12月7日 食品に関するリスクコミュニケーション東京 ～ BSEの最新知見を学ぶ～	カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部教授 Dr Stanley Prusiner BSEと合成プリオン
H17.2	・2月21日～25日 定量的リスク分析研修	英メディア社 リスク分析コンサルタント兼トレーナー Mr David Vose 定量的リスク評価、食品安全リスク分析への適用
H17.3	・3月10日 食品に関するリスクコミュニケーション東京 ～ OIEの役割とBSEの国際基準～	国際獣疫事務局長 OIEの役割とBSEの国際基準 Dr Bernard Vallat

2005年度（平成17年度）

実施年月	項目/会議名	概要
------	--------	----

H17.5	<ul style="list-style-type: none"> 5月10日 緊急時対応専門調査会 5月11日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —米国における食品媒介疾患と薬剤耐性菌の現状と最新知識— 5月12日 局内勉強会 	米疾病管理予防センターFood Net責任者 Dr Frederick Angulo 米国における食品媒介疾患と薬剤耐性菌の現状と最新知識・食品由来の下痢症患者数の実態把握、原因食品の究明、動物・食品・患者に由来する耐性菌の比較検討の方法についての情報交換
H17.10	<ul style="list-style-type: none"> 10月31日 食品に関するリスクコミュニケーション 11月1日 局内勉強会 11月4日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —BSEと牛肉の安全性— 	米・スクリプス研究所 (前仏原子力研究所ブリオ病研究所長) Dr Corinne Ida Lasmézas BSEはいかに種の壁を超えるか
H18.3	<ul style="list-style-type: none"> 3月29日 食品安全委員会会議 3月30日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —重金属と食品の安全性— 	米国CDC毒物部門副部長 Dr Bruce A. Fowler 重金属に係るリスク評価、重金属が食品の安全性に与える影響について スウェーデン・ウメオ大学教授 Dr Gunner Nordberg 重金属は食品の安全性にどのように影響するのか？ スウェーデン・カロリンスカ研究所助教授 Dr Monica Nordberg 生体内の有害重金属の無毒化—メタロチオネインの作用—

2006年度（平成18年度）

実施年月	会議名	概要
H18.8	<ul style="list-style-type: none"> 8月29日 食品安全委員会会議 8月30日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与—ヨーロッパにおける取組から学ぶ— 	欧州食品安全庁リスク担当部長 Ms Anne-Laure Gassin ヨーロッパにおける食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 リスクコミュニケーションとステークホルダー（関係者）との関係：EFSAの役割と経験
H18.10	<ul style="list-style-type: none"> 10月13日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —世界におけるBSEリスクとその評価について— ブリオン専門調査会 意見交換会 	スイス獣医局TSE調整官 Dr Dagmar Heim BSEに関するリスク評価、世界におけるBSEリスクとその評価について
H19.1	<ul style="list-style-type: none"> 1月24日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —農薬に関するOECDの取組— 意見交換会 	日本における残留農薬のリスク評価 経済協力開発機構(OECD)環境局所属 Dr Richard G. Signman 農薬のリスク評価、農薬に係るOECDの活動について
H19.2	<ul style="list-style-type: none"> 2月1日 プリオン専門調査会 	欧州委員会 Dr Koen Van Dyck EUのBSEに係るリスク管理措置について
H19.3	<ul style="list-style-type: none"> 3月7日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） —米国における微生物のリスク評価— 微生物・ウイルス合同専門調査会 3月9日 局内勉強会 	米国食品医薬品局食品安全応用栄養センター(CFSAN)科学部長 Dr Robert L. Buchanan 微生物のリスク評価 FDA/CFSANのリスク評価—リスク評価リソースの活用について—
H19.3	<ul style="list-style-type: none"> 3月19日 食品に関するリスクコミュニケーション（東京） EUにおけるリスクコミュニケーション研究の最前線 —EU SAFE FOODS プロジェクトの取組— 3月20日 リスク専門調査会 3月22日 食品安全委員会会議 	英国食品研究所消費科学グループ研究員 Dr Julie Houghton 食品安全に関する認知ギャップを埋める —EU SAFE FOODS プロジェクトの取組— 食品安全に係るEUのリスクコミュニケーションへの取組と「Safe foods」プロジェクトの導入、活動について

2007年度（平成19年度）

実施年月	会議名	概要
H19.5	<ul style="list-style-type: none"> 5月8日 リスクコミュニケーション専門調査会 5月9日 意見交換会 5月10日 意見交換会 5月11日 食品に関するリスクコミュニケーション 科学的 不確実性とリスクコミュニケーション—BSE問題を 例として—（東京） 	カナダ・ビクトリア大学教授 Prof. Conrad G. Brunk BSE等に関するリスクコミュニケーションについて 科学的不確実性とリスクコミュニケーション—BSE問題を 例として—
H19.5	<ul style="list-style-type: none"> 5月15日 食品に関するリスクコミュニケーション—米国にお ける農薬の安全性評価の取組について— 	アメリカ環境保護庁（EPA）農薬業務登録課 Dr Lois ROSSI 農薬登録と健康影響評価について 米国における農薬の安全性評価の取組

H19. 9	<ul style="list-style-type: none"> 9月3日 食品に関するリスクコミュニケーションー放射線照射食品をめぐる国際的な状況ー 9月6日 意見交換会 	世界保健機関 (WHO) 食品安全・人獣共通感染症及び食品由来疾患局GEMS食品プログラム課長 Dr Gerald Moy 食品のリスク分析について 食品照射/放射線照射食品
H19. 10	<ul style="list-style-type: none"> 10月17日 食品に関するリスクコミュニケーションー豪州における農薬の安全性確保に関する取組についてー 	オーストラリア農薬・動物用医薬品局 (APVMA) 所長 Dr. Eva Bennet-Jenkins 豪州における農薬及び動物用医薬品規制について
H19. 10	<ul style="list-style-type: none"> 10月23日 食品安全委員会会議 	米国農務省農業研究局 Dr Christopher H Sommers 食品への放射線照射について～安全性、米国の状況等
H19. 10	<ul style="list-style-type: none"> 10月31日 GMO専門調査会専門委員との意見交換 11月1日 局内勉強会 11月2日 食品に関するリスクコミュニケーションーEUにおける遺伝子組換え生物のリスク評価についてー 	欧州食品安全機関GM ⁶ 祿座長 (ワグ ⁶ 食品安全研究所 (RIKILY) 所属) Dr Harry A. Kuiper 遺伝子組み換え食品に関するリスク評価及び今後のE F S Aとの連携強化について EUにおける遺伝子組換え生物のリスク評価について
H20. 2	<ul style="list-style-type: none"> 2月25日 局内勉強会 2月27日 リスクコミュニケーション専門調査会 2月29日(大阪) 食品に関するリスクコミュニケーションー新しいコミュニケーションのフレームワーク作りを考えるワークショップー 	オランダ・ワーゲニンゲン大学教授 Prof. Lynn Frewer 環境及び健康に係るリスク管理、リスク認知及びリスクコミュニケーションについて 消費者、リスク・ベネフィット認知そして食品安全 セントラルランカスター大学博士 Dr David Coles EU食品政策におけるリスクと倫理

2008年度 (平成20年度)

実施年月	会議名	概要
H20. 7	<ul style="list-style-type: none"> 7月24日 局内勉強会 7月25日 食品に関するリスクコミュニケーションー添加物のリスク評価と動物実験ー 	ネブラスカ大学メディカルセンター病理学・微生物部教授 Dr Samuel M. Cohen ラットとマウスは『小さな人間』ではない！：動物実験に基づくリスク評価～癌リスク評価に関する動物実験による研究とヒトとの関連性
H20. 10	<ul style="list-style-type: none"> 10月16日 局内勉強会 10月17日 微生物・ウイルス専門調査会 食品に関するリスクコミュニケーションーヨーロッパにおける微生物のリスク評価ー 	オランダ国立健康環境研究所人獣共通感染症・環境微生物研究室副室長・教授 Dr Arie H. Havelaar オランダおよび国際的な微生物の定量的リスク評価
H20. 11	<ul style="list-style-type: none"> 11月20日 FAO/WHO合同食品添加物専門家会合及びFAO/WHO合同残留農薬専門家会合 局内勉強会 	JECFA, JMPR合同事務局長 Dr Angelika M. Tritscher 近年の遺伝性毒性、発がん性物質に関するリスク評価法の紹介 中国におけるメラミン問題の直近の状況
H20. 12	<ul style="list-style-type: none"> 12月3日 かび毒・自然毒専門調査会 12月4日 局内勉強会 12月4日 食品に関するリスクコミュニケーションー北米におけるかび毒のリスク評価ー 	カナダ保健省食品理事会化学品安全局食品中自然毒リスク評価チーム長 Dr Tineke Kuiper-Goodman かび毒のリスク評価に関する最近の動向 食品中の自然毒について x 北米におけるかび毒のリスク評価
H21. 2	<ul style="list-style-type: none"> 2月25日 リスクコミュニケーション専門調査会 2月26日 局内勉強会 2月26日 食品に関するリスクコミュニケーションー食品安全を伝えるリスクコミュニケーションをいかに進めるかー 	ドイツ・シュトゥットガルト大学環社会学科教授 Prof. Ortwin Renn リスク認知 基本的知見と教訓

2009年度 (平成21年度)

実施年月	会議名	概要
H21. 10	<ul style="list-style-type: none"> 10月28日 器具・容器包装専門調査会 10月29日 局内勉強会 	米国食品医薬品局食品安全・応用栄養センター食品添加物安全事務局 食品接触届出課課長 Dr Francis Shiao-Doun Lin 欧州食品安全機関食品接触物質パネル座長 Dr Alexandre FEIGENBAUM 食品接触物質に関するF D Aの規制について 食品接触物質のポジティブリストのための物質の評価について

H 2 1 . 1 2	<ul style="list-style-type: none"> 12月10日 局内勉強会 12月11日 食品分野におけるナノテクノロジーの今－世界の動きを中心に－ 	<p>オーストラリア・ニュージーランド食品安全基準機関リスク評価部門ジェネラルマネージャー Dr Andrew Bartholomaeus 食品におけるナノテクノロジー利用に関するオーストラリアの現状と国際状況について 世界における食品分野のナノテクノロジーに関する検討状況について</p>
H 2 2 . 2	<ul style="list-style-type: none"> 2月23日 微生物専門調査会 2月25日 局内勉強会 2月26日 意見交換会～食品における微生物のリスク評価について 	<p>カナダ保健省健康製品・食品部門 微生物ハザード課課長 Dr Jeffrey M. Farber カナダにおけるリスク評価、リスク管理との関わりなどの現状 カナダにおけるリステリアアウトブレイク及びカナダ政府の見解</p>
H 2 2 . 3	<ul style="list-style-type: none"> 3月23日 リスクコミュニケーション～WHO国際ガン研究機構（IARC）における化学物質の評価の最新情報 3月25日 局内勉強会 	<p>WHO国際がん研究機構発がん性評価モノグラフ部門長 Dr Vincent James Coglianò 食品に含まれる発癌性物質のリスク評価について 評価のケーススタディ（ヒ素、アクリルアミド、フランその他）</p>

2010年度（平成22年度）

実施年月	会議名	概要
H 2 2 . 6	<ul style="list-style-type: none"> 6月8日 局内勉強会 6月9日 食品安全委員会セミナー～食品分野におけるナノテクノロジーの今－欧州の動き－ 	<p>欧州委員会健康・消費者保護総局E6ユニット次長（新食品担当部局）Dr Rui Cavaleiro Azevedo 食品分野におけるナノテクノロジーの今－欧州連合における規制の枠組み－</p>
H 2 2 . 8	<ul style="list-style-type: none"> 8月20日 局内勉強会 	<p>イタリア保健省TSEタスクフォース委員 イタリアベローナ大学准教授 Dr Gianluigi Zanusso TSEにおける非定型BSEの影響について</p>
H 2 2 . 1 0	<ul style="list-style-type: none"> 10月26日 かび毒専門調査会 10月27日 専門委員向けセミナー 10月28日 局内勉強会 	<p>欧州食品安全機関（EFSA）汚染物質パネル座長 Dr Josef Schlatter EFSA汚染物質パネルにおける最新の動向について オクラトキシンAの発がん性の観点からEFSAなどにおける評価の現状、かび毒・自然毒のリスク評価について</p>

2011年度（平成23年度）

実施年月	項目/会議名	概要
H 2 4 . 1	<ul style="list-style-type: none"> 2月1日 講演会 	<p>世界保健機関（WHO）食品安全人獣共通感染症部門 リスク管理調整官 Ms Angelika M. Tritscher JECFA/JMPRにおける毒性評価の現状～最新のトピックスを交えて</p>
H 2 4 . 3	<ul style="list-style-type: none"> 3月28日 食品安全委員会セミナー～リステリア症－北米、欧州、豪州の経験に学ぶ－ 3月29日 局内勉強会 	<p>米国疾病管理予防センター 疫学・サーベイランス部門副主任 Dr Barbara E. Mahon 米国でのサーベイランスと公衆衛生の対応 前ミシガン州立大学コミュニケーション・アート・サイエンス学部教授 Dr Ewen Todd 食品におけるリステリア・モノサイトゲネスのサーベイランス、リスクの評価と管理の概要 ドイツ連邦消費者保護・食品安全庁 科学調整グループグループ長 Dr Petra Lubert 非加熱喫食調理済み食品におけるリステリア・モノサイトゲネスの管理のためのコーデックス食品規格ガイドライン及び欧州のアプローチ タスマニア大学農学部食品微生物学准教授 オーストラリア海産物共同研究センター 教育プログラム主任研究員 Dr Tom Ross リステリア・モノサイトゲネスのリスク評価の方法論</p>

2012年度（平成24年度）

実施年月	会議名	概要
H 2 4 . 1 0	<ul style="list-style-type: none"> 10月4日 食品安全委員会セミナー～アルミニウムの健康影響と国際的な動向について 10月5日 局内勉強会 	<p>イギリス食品基準庁 Dr Diane Benford 食品中のアルミニウムに関する世界的動向（リスク評価・基準・規制等） カナダ マギル大学 Dr Judes Poirier 食品中のアルミニウムが人体に及ぼす影響</p>

H 2 4 . 1 1	<ul style="list-style-type: none"> 11月20日 食品安全委員会セミナー～食品中微量成分のリスク評価手法の国際動向 	<p>ミラノ大学 薬理科学部 Dr. C. L. Galli 毒性学的懸念の閾値 (TTC) に関する最新の知見 Steptoe & Johnson LLP、元FDA Dr. Mitchell Cheeseman ～諸外国での毒性学的懸念の閾値 (TTC) の運用状況～ 「食品における毒性学的懸念の閾値 (TTC) の適用とその発展」</p>
H 2 4 . 1 1	<ul style="list-style-type: none"> 11月28日 食品安全委員会と欧州食品安全機関との定期会合 	<p>欧州食品安全機関 (EFSA) Catherine Geslain-Lanéelle 長官 Bernhard Url 氏 (リスク評価及び科学的支援課長) Tobin Robinson 氏 (新興リスク室長) 両機関の活動と今後の課題について</p>

12 歴代政務一覽

(2003年(平成15年)7月1日～2013年(平成25年)5月31日)

	大臣	副大臣	大臣政務官
第1次小泉内閣(第1次改造)	谷垣 禎一 (平成15.7.1～平成15.9.22)	根本 匠 (平成15.7.1～平成15.9.25)	木村 隆秀 (平成15.7.1～平成15.9.25)
第1次小泉内閣(第2次改造)	小野 清子 (平成15.9.22～平成15.11.19)	中島 真人 (平成15.9.25～平成15.11.19)	西川 公也 (平成15.9.25～平成15.11.19)
第2次小泉内閣(当初)	小野 清子 (平成15.11.19～平成16.9.27)	中島 真人 (平成15.11.20～平成16.9.29)	西川 公也 (平成15.11.20～平成16.9.30)
第2次小泉内閣(改造)	棚橋 泰文 (平成16.9.27～平成17.9.21)	七条 明 (平成16.9.29～平成17.9.21)	西銘 順志郎 (平成16.9.30～平成17.9.21)
第3次小泉内閣(当初)	棚橋 泰文 (平成17.9.21～平成17.10.31)	七条 明 (平成17.9.22～平成17.11.2)	西銘 順志郎 (平成17.9.22～平成17.11.2)
第3次小泉内閣(改造)	松田 岩夫 (平成17.10.31～平成18.9.26)	嘉数 知賢 (平成17.11.2～平成18.9.26)	平井 たくや (平成17.11.2～平成18.9.26)
安倍内閣(当初)	高市 早苗 (平成18.9.26～平成19.8.27)	平沢 勝栄 (平成18.9.27～平成19.8.29)	谷本 龍哉 (平成18.9.27～平成19.8.30)
安倍内閣(改造)	泉 信也 (平成19.8.27～平成19.9.26)	木村 勉 (平成19.8.29～平成19.9.26)	加藤 勝信 (平成19.8.30～平成19.9.26)
福田内閣(当初)	泉 信也 (平成19.9.26～平成20.8.2)	木村 勉 (平成19.9.27～平成20.8.5)	加藤 勝信 (平成19.9.27～平成20.8.6)
福田内閣(改造)	野田 聖子 (平成20.8.2～平成20.9.24)	増原 義剛 (平成20.8.5～平成20.9.24)	並木 正芳 (平成20.8.6～平成20.9.24)
麻生内閣	野田 聖子 (平成20.9.24～平成21.9.16)	増原 義剛 (平成20.9.29～平成21.9.16)	並木 正芳 (平成20.9.29～平成21.9.16)
鳩山内閣	福島 瑞穂 (平成21.9.16～平成22.5.28)	大島 敦 (平成21.9.18～平成22.6.8)	泉 健太 (平成21.9.18～平成22.6.8)
	平野 博文 (平成22.5.28～平成22.6.8)		
菅内閣(当初)	荒井 聰 (平成22.6.8～平成22.9.17)	大島 敦 (平成22.6.9～平成22.9.17)	泉 健太 (平成22.6.9～平成22.9.17)
菅内閣(第1次改造)	岡崎 トミ子 (平成22.9.17～平成23.1.14)	末松 義規 (平成22.9.21～平成23.9.2)	園田 康博 (平成22.9.21～平成23.9.2)
菅内閣(第2次改造)	蓮 舫 (平成23.1.14～平成23.6.27)	末松 義規(留任)	園田 康博(留任)
	細野 豪志 (平成23.6.27～平成23.9.2)		
野田内閣(当初)	山岡 賢次 (平成23.9.2～平成24.1.13)	後藤 斎 (平成23.9.5～平成24.10.1)	郡 和子 (平成23.9.7～平成24.10.1)
野田内閣(第1次改造)	松原 仁 (平成24.1.13～平成24.10.1)	後藤 斎(留任)	郡 和子(留任)
野田内閣(第2次改造)	松原 仁(留任)	後藤 斎(留任)	郡 和子(留任)
野田内閣(第3次改造)	小平 忠正 (平成24.10.1～平成24.12.26)	前川 清成 (平成24.10.1～平成24.12.26)	金子 恵美 (平成24.10.1～平成24.12.26)
第2次安倍内閣	森 まさこ (平成24.12.26～)	伊達 忠一 (平成24.12.26～)	亀岡 偉民 (平成24.12.26～)

1.3 食品安全委員会委員の変遷

内閣総理大臣任命 任期3年 委員長は委員の互選

専門分野	任期(3年)			備考
	2003年 (H15) .7.1～	2006年 (H18) .7.1～	2009年 (H21) .7.1～	
公衆衛生学 等	小泉 直子 (兵庫医科大学名誉教授) 任期：H15.7.1～H24.6.30		佐藤 洋 (元) 国立環境研究所理事) 任期：H24.7.1～	常勤 委員
		委員長 (H21.7.1～H24.6.30)		
毒性等	寺田 雅昭 ((独) 国立がん研究センター名誉総長) 任期：H15.7.1～H18.12.21	廣瀬雅雄 (元) 国立医薬品食品衛生研究所病理部長) 任期：H19.4.1～H24.6.30	三森 国敏 (元) 東京農工大学大学院農学研究科教授) 任期：H24.7.1～	常勤 委員
		委員長 (H15.7.1～H18.12.21)		
微生物等	見上 彪 (東京大学名誉教授) 任期：H15.7.1～H23.1.6		熊谷 進 (元) 東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授) 任期：H23.1.7～	常勤 委員
		委員長 (H18.12.21～H21.6.30)	委員長 (H24.7.1～)	
有機化学 (化学物質 等)	寺尾 允男 (元) 国立医薬品食品衛生研究所 所長) 任期：H15.7.1～H18.6.30	長尾 拓 (元) 国立医薬品食品衛生研究所所長) 任期：H18.7.1～H24.6.30	山添 康 (元) 東北大学大学院薬学研究科教授) 任期：H24.7.1～	常勤 委員
食品の生 産・流通シ ステム等	本間 清一 (元) お茶の水女子大学生生活科学部教授) 任期：H15.7.1～H21.6.30		村田 容常 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授) 任期：H21.7.1～	非常勤 委員
消費者意 識、消費行 動等	坂本 元子 (元) 和洋女子大学学長) 任期：H15.7.1～H18.6.30	畑江 敬子 (昭和学院短期大学学長) 任期：H18.7.1～	石井 克枝 (千葉大学教育学部教授) 任期：H24.7.1～	非常勤 委員
情報交流	中村 靖彦 (元) (株) NHK解説委員) 任期：H15.7.1～H18.6.30	野村 一正 (元) (株) 時事通信社編集局整理部長兼解説委員) 任期：H18.7.1～	上安平 冽子 (元) (株) NHKグローバルメディアサー ビス企画事業部担当部長) 任期：H24.7.1～	非常勤 委員

14 専門調査会座長・座長代理の変遷

	2003年 (平成15年) 7月 10月	2004年 (平成16年) 1月 4月 7月 10月	2005年 (平成17年) 1月 4月 7月 10月	2006年 (平成18年) 1月 4月 7月 10月	2007年 (平成19年) 1月 4月 7月 10月	2008年 (平成20年) 1月 4月 7月 10月	2009年 (平成21年) 1月 4月 7月 10月	2010年 (平成22年) 1月 4月 7月 10月	2011年 (平成23年) 1月 4月 7月 10月	2012年 (平成24年) 1月 4月 7月 10月	2013年 (平成25年) 1月 4月 7月 10月
企画	座長 富永 祐民 (H15.9.16~H19.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)	早川 堯夫 (H19.11.27~H23.9.30)
	座長代理 福士 千恵子 (H15.9.16~H19.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)	清水 秀佑 (H19.11.27~H23.9.30)
リスクコミュニケーション	座長 関澤 純 (H15.9.17~H21.11.11)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)	阿南 久 (H21.11.11~H23.9.30)
	座長代理 犬伏 由利子 (H15.9.17~H19.10.24)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)	神田 敏子 (H19.10.24~H21.11.11)
	座長代理 唐木 英明 (H15.9.17~H18.1.13)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)	吉川 肇子 (H19.10.24~H21.11.11)
緊急時対応	座長 丸山 務 (H15.8.28~H19.10.30)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)	熊谷 進 (H19.10.30~H20.3.24)
	座長代理 元井 霞子 (H15.8.28~H20.3.24)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)	小泉 淑子 (H20.3.24~H23.9.30)
企画等	座長 「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月	「企画専門調査会」、「リスクコミュニケーション専門調査会」 及び「緊急時対応専門調査会」を 「企画等専門調査会」に統合 平成23年10月
	座長代理 早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)	早川 堯夫 (H23.11.21~現在)
添加物	座長 福島 昭治 (H15.10.29~H21.9.30)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)	今井田 克己 (H21.10.1~現在)
	座長代理 山添 康 (H15.10.29~H22.12.20)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)	梅村 隆志 (H22.12.21~現在)
農薬	座長 鈴木 勝士 (H15.10.27~H22.3.31)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)	納屋 聖人 (H22.6.1~現在)
	座長代理 廣瀬 雅雄 (H15.10.27~H19.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)	林 真 (H19.4.11~H24.3.31)
動物用医薬品	座長 三森 国敏 (H15.10.8~H24.6.30)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)	山手 丈至 (H24.8.22~現在)
	座長代理 井上 松久 (H15.10.8~H21.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)	寺本 昭二 (H21.10.23~H23.9.30)
器具・容器包装	座長 山添 康 (H16.1.27~H21.9.30)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)	清水 英佑 (H23.12.8~現在)
	座長代理 清水 英佑 (H16.1.27~H21.9.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)	山添 康 (H21.10.28~H24.6.30)

	2003年 (平成15年) 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2004年 (平成16年) 1月 10月 1月 4月 7月 10月	2005年 (平成17年) 1月 4月 7月 10月	2006年 (平成18年) 1月 4月 7月 10月	2007年 (平成19年) 1月 4月 7月 10月	2008年 (平成20年) 1月 4月 7月 10月	2009年 (平成21年) 1月 4月 7月 10月	2010年 (平成22年) 1月 4月 7月 10月	2011年 (平成23年) 1月 4月 7月 10月	2012年 (平成24年) 1月 4月 7月 10月	2013年 (平成25年) 1月 4月 7月 10月	
化学物質	座長 座長代理	立松 正衛 (H16.7.29~H19.9.30)										
汚染物質	座長 座長代理	佐藤 洋 (H15.10.10~H19.9.30)										
化学物質・ 汚染物質	座長 座長代理	「化学物質専門調査会」及び「汚染物質専門調査会」を 「化学物質・汚染物質専門調査会」に統合 平成19年10月										
微生物	座長	渡邊 治雄 (H15.11.4~H17.9.30)										
ウイルス	座長代理	丸山 務 (H15.11.4~H19.9.30)										
	座長代理	田代 真人 (H15.11.4~H19.9.30) 宮村 達男 (H15.11.4~H17.9.30)										
微生物・ ウイルス	座長 座長代理	「微生物専門調査会」及び「ウイルス専門調査会」を 「微生物・ウイルス専門調査会」に統合 平成19年10月										
ブリオン	座長	吉川 泰弘 (H15.8.29~H22.3.31)										
	座長代理	金子 清俊 (H15.8.29~H18.3.31)										
かび毒・ 自然毒等	座長	佐竹 元吉 (H16.4.28~H21.9.30)										
	座長代理	芳澤 宅實 (H18.10.30~H19.高鳥 浩介 (H19.12.19~H21.9.30) 水澤 英洋 (H18.6.22~現在)										
遺伝子組換 え食品等	座長	早川 堯夫 (H15.10.3~H19.9.30)										
	座長代理	澤田 純一 (H15.10.3~H19.9.30)										
新開発食品	座長	上野川 修一 (H15.10.20~H21.3.31)										
	座長代理	池上 幸江 (H17.11.7~H21.6.7) 山添 康 (H21.6.8~H21.12.17) 山崎 壮 (H21.12.18~H23.11.13)										
肥料・飼料 等	座長	唐木 英明 (H15.10.14~)										
	座長代理	酒井 健夫 (H18.2.28~H23.9.30) 津田 修治 (H23.11.2~現在)										

15 専門委員一覧

- ・企画専門調査会
- ・リスクコミュニケーション専門調査会
- ・緊急時対応専門調査会
- ・企画等専門調査会
- ・添加物専門調査会
- ・農薬専門調査会
- ・動物用医薬品専門調査会
- ・器具・容器包装専門調査会
- ・化学物質専門調査会
- ・汚染物質専門調査会
- ・化学物質・汚染物質専門調査会
- ・微生物専門調査会
- ・ウイルス専門調査会
- ・微生物・ウイルス専門調査会
- ・プリオン専門調査会
- ・かび毒・自然毒等専門調査会
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会
- ・新開発食品専門調査会
- ・肥料・飼料等専門調査会

<企画専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	飯島 康典	1	飯島 康典	1	飯島 康典	1	阿南 久				
2	伊藤 正史	2	西脇 徹	2	伊藤 正史	2	今井 久美子				
3	内田 祐子	3	伊藤 正史	3	内田 健夫	3	内田 健夫				
4	海津澄子 (波多野 澄子)	4	市川 まりこ	4	河合 義雄	4	江森 孝至				
5	近藤 信雄	5	鋤柄 恵子	5	近藤 信雄	5	生出 泉太郎				
6	澤田 純一	6	近藤 信雄	6	佐々木 珠美	6	河合 義雄				
7	武見 ゆかり	7	佐々木 珠美	7	清水 英佑	7	酒井 淳一				
8	富永 祐民	8	澤田 純一	8	武見 ゆかり	8	迫 和子				
9	羽生田 俊	9	武見 ゆかり	9	谷口 正代	9	佐々木 珠美				
10	福士 千恵子	10	土屋 隆	10	西脇 徹	10	清水 英佑				
11	門傳 英慈	11	富永 祐民	11	橋本 由子	11	壺井 和子				
12	山本 宏樹	12	福士 千恵子	12	早川 堯夫	12	局 博一				
13	和田 正江	13	宮脇 真弓	13	福代 俊子	13	早川 堯夫				
14	渡邊 和夫	14	山本 宏樹	14	宗像 道子	14	宗像 道子				
15	渡邊 秀一	15	山根 香織	15	山根 香織	15	山崎 初美				
16	渡邊 治雄	16	渡邊 治雄	16	渡邊 治雄	16	山田 祥男				
17		17		17		17	山根 香織				
18		18		18		18	渡邊 治雄				
19		19		19		19					
20		20		20		20					

「企画専門調査会」、
「リスクコミュニケーション専門調査会」
及び「緊急時対応専門調査会」を
「企画等専門調査会」に統合
2011年(平成23年)10月

＜リスクコミュニケーション専門調査会＞

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	石崎 美英	1	犬伏 由利子	1	岡本 明子	1	阿南 久				
2	犬伏 由利子	2	小川 誠一	2	唐木 英明	2	石井 克枝				
3	小川 誠一	3	蒲生 恵美	3	神田 敏子	3	兼林 秀規				
4	金子 清俊	4	唐木 英明	4	吉川 肇子	4	唐木 英明				
5	唐木 英明	5	神田 敏子	5	近藤 康子	5	近藤 康子				
6	神田 敏子	6	吉川 肇子	6	関澤 純	6	新保 雅子				
7	吉川 肇子	7	見城 美枝子	7	高橋 久仁子	7	多賀谷 保治				
8	見城 美枝子	8	近藤 康子	8	高浜 彰	8	近崎 奈保子				
9	近藤 康子	9	関澤 純	9	多賀谷 保治	9	中谷内 一也				
10	新蔵 敏彦	10	高橋 久仁子	10	田近 秀子	10	原 勝				
11	関澤 純	11	千葉 百子	11	千葉 百子	11	広田 すみれ				
12	高橋 久仁子	12	西片 尚樹	12	中村 憲久	12	堀口 逸子				
13	千葉 百子	13	福田 久子	13	中谷内 一也	13	宮智 泉				
14	西片 尚樹	14	前林 篤	14	山本 茂貴	14	山本 茂貴				
15	平社 進	15	三牧 国昭	15	山本 唯子	15	山本 唯子				
16	三牧 国昭	16	山本 茂貴	16	渡辺 満子	16					
17		17		17		17					
18		18		18		18					
19		19		19		19					
20		20		20		20					

「企画専門調査会」、

「リスクコミュニケーション専門調査会」

及び「緊急時対応専門調査会」を

「企画等専門調査会」に統合

2011年(平成23年)10月

<緊急時対応専門調査会>

2003年(平成15年) 8月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	飯島 康典	1	飯島 康典	1	青木 浩一	1	青木 浩一				
2	岡部 信彦	2	岡部 信彦	2	飯島 康典	2	内田 健夫				
3	春日 文子	3	春日 文子	3	内田 健夫	3	生出 泉太郎				
4	吉川 肇子	4	吉川 肇子	4	岡部 信彦	4	岡部 信彦				
5	小泉 淑子	5	小泉 淑子	5	春日 文子	5	春日 文子				
6	近藤 信雄	6	近藤 信雄	6	吉川 肇子	6	熊谷 進				
7	但野 利秋	7	但野 利秋	7	熊谷 進	7	黒木 由美子				
8	田中 正博	8	田中 正博	8	黒木 由美子	8	小泉 淑子				
9	羽生田 俊	9	土屋 隆	9	小泉 淑子	9	小澤 邦寿				
10	丸山 務	10	丸山 務	10	小澤 邦寿	10	酒井 淳一				
11	元井 葭子	11	元井 葭子	11	近藤 信雄	11	元井 葭子				
12	山本 都	12	山本 都	12	徳谷 昌勇	12	山本 都				
13	渡邊 治雄	13	渡邊 治雄	13	元井 葭子	13					
14		14		14	山本 都	14					
15		15		15		15					
16		16		16		16					
17		17		17		17					
18		18		18		18					
19		19		19		19					
20		20		20		20					

「企画専門調査会」、

「リスクコミュニケーション専門調査会」

及び「緊急時対応専門調査会」を

「企画等専門調査会」に統合

2011年(平成23年)10月

<企画等専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初	2005年(平成17年) 10月改選	2007年(平成19年) 10月改選	2009年(平成21年) 10月改選	2011年(平成23年) 10月改選	2013年(平成25年) 5月末現在
				1 阿南 久	1 石川 広己
				2 石井 克枝	2 江森 孝至
				3 石川 広己	3 生出 泉太郎
				4 江森 孝至	4 大瀧 直子
				5 生出 泉太郎	5 鬼武 一夫
				6 大瀧 直子	6 唐木 英明
				7 鬼武 一夫	7 小泉 淑子
				8 廉林 秀規	8 小出 薫
				9 唐木 英明	9 河野 康子
				10 小泉 淑子	10 近藤 康子
				11 小出 薫	11 酒井 健夫
				12 近藤 康子	12 迫 和子
				13 酒井 健夫	13 高岡 慎一郎
				14 迫 和子	14 田崎 達明
				15 高岡 慎一郎	15 局 博一
				16 局 博一	16 中本 絵里
				17 中本 絵里	17 葦澤 芳子
				18 葦澤 芳子	18 早川 堯夫
				19 早川 堯夫	19 堀口 逸子
				20 堀口 逸子	20 山田 祥男

「企画専門調査会」、
「リスクコミュニケーション専門調査会」
及び「緊急時対応専門調査会」を
「企画等専門調査会」に統合
2011年(平成23年)10月

<企画等専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初	2005年(平成17年) 10月改選	2007年(平成19年) 10月改選	2009年(平成21年) 10月改選	2011年(平成23年) 10月改選	2013年(平成25年) 5月末現在
				21 山田 祥男	21 山根 香織
				22 山根 香織	22 山本 唯子
				23 山本 唯子	23 渡邊 治雄
				24 渡邊 治雄	
				25	
				26	
				27	
				28	
				29	
				30	
				31	
				32	
				33	
				34	
				35	
				36	
				37	
				38	
				39	
				40	

「企画専門調査会」、
「リスクコミュニケーション専門調査会」
及び「緊急時対応専門調査会」を
「企画等専門調査会」に統合
2011年(平成23年)10月

＜添加物専門調査会＞

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	井上 和秀	1	石塚 真由美	1	石塚 真由美	1	石塚 真由美	1	石塚 真由美	1	石井 邦雄
2	今井田 克己	2	井上 和秀	2	井上 和秀	2	伊藤 清美	2	伊藤 清美	2	石塚 真由美
3	江馬 眞	3	今井田 克己	3	今井田 克己	3	井上 和秀	3	今井田 克己	3	伊藤 清美
4	大野 泰雄	4	江馬 眞	4	梅村 隆志	4	今井田 克己	4	梅村 隆志	4	今井田 克己
5	西川 秋佳	5	大野 泰雄	5	江馬 眞	5	梅村 隆志	5	江馬 眞	5	梅村 隆志
6	林 眞	6	久保田 紀久枝	6	久保田 紀久枝	6	江馬 眞	6	久保田 紀久枝	6	江馬 眞
7	福島 昭治	7	中島 恵美	7	頭金 正博	7	久保田 紀久枝	7	塚本 徹哉	7	久保田 紀久枝
8	三森 国敏	8	西川 秋佳	8	中江 大	8	塚本 徹哉	8	頭金 正博	8	高橋 智
9	山添 康	9	林 眞	9	中島 恵美	9	頭金 正博	9	中江 大	9	塚本 徹哉
10	吉池 信男	10	福島 昭治	10	林 眞	10	中江 大	10	三森 国敏*	10	頭金 正博
11		11	三森 国敏	11	福島 昭治	11	林 眞	11	森田 明美	11	中江 大
12		12	山添 康	12	三森 国敏	12	三森 国敏	12	山添 康*	12	森田 明美
13		13	吉池 信男	13	山添 康	13	森田 明美	13	山田 雅巳	13	山田 雅巳
14		14		14	吉池 信男	14	山添 康	14	石井 邦雄**	14	
15		15		15		15	山田 雅巳	15	高橋 智**	15	
16		16		16		16		16	*平成24年6月30日まで	16	
17		17		17		17		17	**平成24年10月1日から	17	
18		18		18		18		18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

＜農薬専門調査会＞

2003年(平成15年) 9月当初		2006年(平成18年) 4月改選		2008年(平成20年) 4月改選		2010年(平成22年) 4月改選		2012年(平成24年) 4月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	石井 康雄	1	赤池 昭紀	1	相磯 成敏	1	相磯 成敏	1	相磯 成敏	1	相磯 成敏
2	江馬 眞	2	石井 康雄	2	赤池 昭紀	2	赤池 昭紀	2	赤池 昭紀	2	赤池 昭紀
3	太田 敏博	3	泉 啓介	3	石井 康雄	3	浅野 哲*	3	浅野 哲	3	浅野 哲
4	小澤 正吾	4	上路 雅子	4	泉 啓介	4	石井 康雄	4	泉 啓介	4	泉 啓介
5	鈴木 勝士	5	臼井 健二	5	今井田 克己	5	泉 啓介	5	上路 雅子	5	上路 雅子
6	高木 篤也	6	江馬 眞	6	上路 雅子	6	上路 雅子	6	小野 敦	6	小野 敦
7	武田 明治	7	大澤 貫寿	7	臼井 健二	7	臼井 健二	7	川口 博明	7	川口 博明
8	津田 修治*	8	太田 敏博	8	太田 敏博	8	太田 敏博	8	桑形 麻樹子	8	桑形 麻樹子
9	津田 洋幸	9	大谷 浩	9	大谷 浩	9	小澤 正吾	9	腰岡 政二	9	腰岡 政二
10	出川 雅邦	10	小澤 正吾	10	小澤 正吾	10	川合 是彰	10	三枝 順三	10	三枝 順三
11	長尾 哲二**	11	小林 裕子	11	川合 是彰	11	川口 博明	11	佐々木 有	11	佐々木 有
12	林 眞	12	三枝 順三	12	小林 裕子	12	桑形 麻樹子**	12	代田 眞理子	12	代田 眞理子
13	平塚 明	13	佐々木 有	13	三枝 順三*	13	小林 裕子	13	玉井 郁巳	13	玉井 郁巳
14	廣瀬 雅雄	14	代田 眞理子*	14	佐々木 有	14	三枝 順三	14	田村 廣人	14	田村 廣人
15	吉田 緑	15	鈴木 勝士	15	代田 眞理子	15	佐々木 有	15	津田 修治	15	津田 修治
16	*平成17年10月1日から	16	高木 篤也	16	鈴木 勝士	16	代田 眞理子	16	永田 清	16	永田 清
17	**平成16年1月27日から	17	玉井 郁巳	17	高木 篤也	17	高木 篤也	17	長野 嘉介	17	長野 嘉介
18		18	田村 廣人	18	玉井 郁巳	18	玉井 郁巳	18	納屋 聖人	18	納屋 聖人
19		19	津田 修治	19	田村 廣人	19	田村 廣人	19	西川 秋佳	19	西川 秋佳
20		20	津田 洋幸	20	津田 修治	20	津田 修治	20	根岸 友恵	20	根岸 友恵

＜農薬専門調査会＞

2003年(平成15年) 9月当初		2006年(平成18年) 4月改選		2008年(平成20年) 4月改選		2010年(平成22年) 4月改選		2012年(平成24年) 4月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
21		21	出川 雅邦	21	津田 洋幸	21	津田 洋幸	21	根本 信雄	21	根本 信雄
22		22	長尾 哲二	22	長尾 哲二	22	長尾 哲二	22	八田 稔久	22	八田 稔久
23		23	中澤 憲一	23	中澤 憲一**	23	永田 清	23	福井 義浩	23	福井 義浩
24		24	納屋 聖人	24	永田 清	24	永田 清	24	藤本 成明	24	藤本 成明
25		25	西川 秋佳**	25	納屋 聖人	25	納屋 聖人	25	細川 正清	25	細川 正清
26		26	成瀬 一郎***	26	西川 秋佳	26	西川 秋佳	26	堀本 政夫	26	堀本 政夫
27		27	布柴 達男	27	布柴 達男	27	布柴 達男	27	本間 正充	27	本間 正充
28		28	根岸 友恵	28	根岸 友恵	28	根岸 友恵	28	増村 健一	28	増村 健一
29		29	林 真	29	根本 信雄	29	根本 信雄	29	松本 清司	29	松本 清司
30		30	平塚 明	30	林 真	30	林 真	30	森田 健	30	森田 健
31		31	廣瀬 雅雄****	31	平塚 明	31	平塚 明	31	山崎 浩史	31	山崎 浩史
32		32	藤本 成明	32	藤本 成明	32	藤本 成明	32	山手 丈至	32	山手 丈至
33		33	細川 正清	33	細川 正清	33	細川 正清	33	與語 靖洋	33	與語 靖洋
34		34	松本 清司	34	堀本 政夫	34	堀本 政夫	34	義澤 克彦	34	義澤 克彦
35		35	柳井 徳磨	35	本間 正充	35	本間 正充	35	吉田 緑	35	吉田 緑
36		36	山崎 浩史	36	松本 清司	36	松本 清司	36	若栗 忍	36	若栗 忍
37		37	山手 丈至	37	柳井 徳磨	37	柳井 徳磨	37		37	
38		38	與語 靖洋	38	山崎 浩史	38	山崎 浩史	38	増村 健一*	38	
39		39	吉田 緑	39	山手 丈至	39	山手 丈至	39	松本 清司	39	
40		40	若栗 忍	40	與語 靖洋	40	與語 靖洋	40	柳井 徳磨	40	

< 農薬専門調査会 >

2003年(平成15年) 9月当初		2006年(平成18年) 4月改選		2008年(平成20年) 4月改選		2010年(平成22年) 4月改選		2012年(平成24年) 4月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
41		41	*平成19年7月1日から	41	義澤 克彦***	41	山崎 浩史	41		41	
42		42	**平成19年4月25日から	42	吉田 緑	42	山手 丈至	42		42	
43		43	***平成19年6月30日まで	43	若栗 忍	43	與語 靖洋	43		43	
44		44	****平成19年3月31日まで	44	*平成21年4月28日から	44	義澤 克彦	44		44	
45		45		45	**平成21年1月19日まで	45	吉田 緑	45		45	
46		46		46	***平成21年4月10日から	46	若栗 忍	46		46	
47		47		47		47	*平成23年3月1日から	47		47	
48		48		48		48	**平成23年6月23日から	48		48	
49		49		49		49	***平成23年3月1日まで	49		49	
50		50		50		50		50		50	
51		51		51		51		51		51	
52		52		52		52		52		52	
53		53		53		53		53		53	
54		54		54		54		54		54	
55		55		55		55		55		55	
56		56		56		56		56		56	
57		57		57		57		57		57	
58		58		58		58		58		58	
59		59		59		59		59		59	
60		60		60		60		60		60	

<動物用医薬品専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	青木 宙	1	青木 宙	1	青木 宙	1	石川 さと子	1	石川 さと子	1	石川 さと子
2	明石 博臣	2	明石 博臣	2	井上 松久	2	石川 整	2	石川 整	2	石川 整
3	井上 松久	3	井上 松久	3	今井 俊夫	3	小川 久美子	3	小川 久美子	3	小川 久美子
4	江馬 眞	4	江馬 眞	4	今田 由美子	4	寺岡 宏樹	4	寺本 昭二	4	寺本 昭二
5	大野 泰雄*	5	大野 泰雄*	5	江馬 眞	5	寺本 昭二	5	天間 恭介	5	天間 恭介
6	菅野 純	6	小川 久美子	6	小川 久美子	6	天間 恭介	6	頭金 正博	6	頭金 正博
7	嶋田 甚五郎	7	渋谷 淳	7	下位 香代子	7	頭金 正博	7	能美 健彦	7	能美 健彦
8	鈴木 勝士	8	嶋田 甚五郎	8	津田 修治	8	中村 政幸*	8	福所 秋雄	8	福所 秋雄
9	津田 洋幸	9	鈴木 勝士	9	寺岡 宏樹	9	能美 健彦	9	舞田 正志	9	舞田 正志
10	寺本 昭二	10	津田 修治	10	寺本 昭二	10	福所 秋雄**	10	松尾 三郎	10	松尾 三郎
11	長尾 美奈子	11	寺本 昭二	11	頭金 正博	11	舞田 正志	11	三森 国敏*	11	山口 成夫
12	中村 政幸	12	長尾 美奈子	12	戸塚 恭一	12	松尾 三郎	12	山口 成夫	12	山崎 浩史
13	林 眞	13	中村 政幸	13	中村 政幸	13	三森 国敏	13	山崎 浩史	13	山手 丈至
14	藤田 正一	14	林 眞	14	能美 健彦*	14	山口 成夫	14	山手 丈至	14	吉田 敏則
15	三森 国敏	15	平塚 明**	15	林 眞**	15	山崎 浩史	15	吉田 敏則**	15	渡邊 敏明
16		16	藤田 正一	16	三森 国敏	16	山手 丈至	16	渡邊 敏明	16	
17		17	三森 国敏	17	山崎 浩史	17	渡邊 敏明	17		17	
18		18	吉田 緑	18	吉田 緑	18		18		18	
19		19	*平成19年2月13日まで	19	*平成20年4月1日から	19	*平成22年3月31日まで	19	*平成24年6月30日まで	19	
20		20	**平成19年2月13日から	20	**平成20年3月31日まで	20	**平成22年4月1日から	20	**平成24年10月1日から	20	

＜器具・容器包装専門調査会＞

2004年(平成16年) 1月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉
2	大久保 明	2	大久保 明	2	河村 葉子	2	河村 葉子	2	川本 伸一	2	川本 伸一
3	加藤 茂明	3	加藤 茂明	3	川本 伸一	3	川本 伸一	3	小林 カオル*	3	小林 カオル
4	河村 葉子	4	河村 葉子	4	渋谷 淳	4	渋谷 淳	4	田中 亮太	4	田中 亮太
5	小泉 昭夫	5	小泉 昭夫	5	清水 英佑	5	清水 英佑	5	中江 大	5	中江 大
6	清水 英佑	6	清水 英佑	6	寺本 敬子	6	遠山 千春	6	那須 民江	6	那須 民江
7	長尾 哲二	7	長尾 哲二	7	長尾 哲二	7	中江 大	7	能美 健彦	7	能美 健彦
8	永田 忠博	8	永田 忠博	8	中澤 裕之	8	長尾 哲二	8	広瀬 明彦	8	広瀬 明彦
9	中澤 裕之	9	中澤 裕之	9	那須 民江	9	那須 民江	9	山添 康**	9	横井 毅
10	広瀬 明彦	10	広瀬 明彦	10	能美 健彦	10	能美 健彦	10	横井 毅	10	吉田 武美
11	堀江 正一	11	堀江 正一	11	広瀬 明彦	11	広瀬 明彦	11	吉田 武美	11	吉永 淳
12	山添 康	12	山添 康	12	堀江 正一	12	山添 康	12	吉永 淳	12	
13	渡辺 知保	13	渡辺 知保	13	山添 康	13	横井 毅	13	*平成24年10月1日から	13	
14		14		14	渡辺 知保	14	吉田 武美	14	**平成24年6月30日まで	14	
15		15		15		15	渡辺 知保	15		15	
16		16		16		16		16		16	
17		17		17		17		17		17	
18		18		18		18		18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

<化学物質専門調査会>

2004年(平成16年) 3月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月未現在	
1	阿部 宏喜	1	阿部 宏喜								
2	圓藤 吟史	2	圓藤 吟史								
3	奥田 晴宏	3	太田 敏博								
4	太田 敏博	4	奥田 晴宏								
5	河野 公一	5	河野 公一								
6	佐々木 久美子	6	佐々木 久美子								
7	立松 正衛	7	渋谷 淳*								
8	永沼 章	8	立松 正衛								
9	廣瀬 雅雄	9	永沼 章								
10	深澤 喜延	10	廣瀬 雅雄**								
11	松永 明信	11	安井 明美								
12	安井 明美	12									
13		13	*平成19年4月24日から								
14		14	**平成19年3月31日まで								
15		15									
16		16									
17		17									
18		18									
19		19									
20		20									

「化学物質専門調査会」及び「汚染物質専門調査会」を
「化学物質・汚染物質専門調査会」に統合

2007年(平成19年)10月

<汚染物質専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月未現在	
1	安藤 正典	1	安藤 正典	<p>「化学物質専門調査会」及び「汚染物質専門調査会」を <u>「化学物質・汚染物質専門調査会」に統合</u> 2007年(平成19年)10月</p>							
2	井口 弘	2	井口 弘								
3	大前 和幸	3	圓藤 陽子								
4	香山 不二雄	4	大前 和幸								
5	川村 孝	5	香山 不二雄								
6	佐藤 洋	6	川村 孝								
7	菅原 和夫	7	佐藤 洋								
8	千葉 百子	8	千葉 百子								
9	津金 昌一郎	9	津金 昌一郎								
10	遠山 千春	10	遠山 千春								
11	富永 祐民	11	広瀬 明彦								
12	前川 昭彦	12	前川 昭彦								
13		13									
14		14									
15		15									
16		16									
17		17									
18		18									
19		19									
20		20									

<化学物質・汚染物質専門調査会>

2003、2004年 (平成15、16年)	2005年(平成17年) 10月改選	2007年(平成19年) 10月改選	2009年(平成21年) 10月改選	2011年(平成23年) 10月改選	2013年(平成25年) 5月末現在
	1 阿部 宏喜	1 青木 康展	1 青木 康展	1 青木 康展	1 青木 康展
	2 安藤 正典	2 安藤 正典	2 安藤 正典	2 圓藤 吟史	2 圓藤 吟史
	3 井口 弘	3 圓藤 吟史	3 圓藤 吟史	3 圓藤 陽子	3 圓藤 陽子
	4 圓藤 吟史	4 圓藤 陽子	4 圓藤 陽子	4 香山 不二雄	4 香山 不二雄
	5 圓藤 陽子	5 太田 敏博	5 太田 敏博	5 熊谷 嘉人	5 熊谷 嘉人
	6 太田 敏博	6 川村 孝	6 川村 孝	6 佐藤 洋*	6 渋谷 淳
	7 大前 和幸	7 熊谷 嘉人	7 熊谷 嘉人	7 渋谷 淳	7 白井 智之
	8 奥田 晴宏	8 佐藤 洋	8 佐藤 洋	8 白井 智之	8 祖父江 友孝
	9 香山 不二雄	9 渋谷 淳	9 渋谷 淳	9 祖父江 友孝	9 田中 亮太
	10 川村 孝	10 白井 智之	10 白井 智之	10 田中 亮太	10 寺本 敬子
	11 河野 公一	11 立松 正衛	11 立松 正衛	11 寺本 敬子	11 遠山 千春
	12 佐々木 久美子	12 田中 亮太*	12 田中 亮太*	12 遠山 千春	12 中室 克彦
	13 佐藤 洋	13 津金 昌一郎	13 津金 昌一郎	13 中室 克彦	13 長谷川 隆一
	14 渋谷 淳	14 寺本 敬子	14 寺本 敬子	14 長谷川 隆一	14 広瀬 明彦
	15 立松 正衛	15 遠山 千春	15 遠山 千春	15 広瀬 明彦	15 福島 哲仁
	16 千葉 百子	16 中室 克彦	16 中室 克彦	16 福島 哲仁**	16 増村 健一
	17 津金 昌一郎	17 長谷川 隆一	17 長谷川 隆一	17 増村 健一	17 村田 勝敬
	18 遠山 千春	18 花岡 研一	18 花岡 研一	18 村田 勝敬	18 安井 明美
	19 永沼 草	19 広瀬 明彦	19 広瀬 明彦	19 安井 明美	19 吉永 淳
	20 長谷川 隆一	20 村田 勝敬	20 村田 勝敬	20 吉永 淳	20 鰐淵 英機

「化学物質専門調査会」及び

「汚染物質専門調査会」を

「化学物質・汚染物質専門調査会」

に統合 平成19年10月

<化学物質・汚染物質専門調査会>

2003、2004年 (平成15、16年)	2005年(平成17年) 10月改選	2007年(平成19年) 10月改選	2009年(平成21年) 10月改選	2011年(平成23年) 10月改選	2013年(平成25年) 5月末現在
21	広瀬 明彦	21	安井 明美	21	鰐淵 英機
22	前川 昭彦	22	山内 博	22	
23	安井 明美	23	山中 健三	23	*平成24年6月30日まで
24	鰐淵 英機	24	吉永 淳	24	**平成24年10月1日から
25		25	鰐淵 英機	25	
26		26		26	
27		27	*平成23年3月1日から	27	
28		28		28	
29		29		29	
30		30		30	
31		31		31	
32		32		32	
33		33		33	
34		34		34	
35		35		35	
36		36		36	
37		37		37	
38		38		38	
39		39		39	
40		40		40	

「化学物質専門調査会」及び

「汚染物質専門調査会」を

「化学物質・汚染物質専門調査会」

に統合

2007年(平成19年)10月

<微生物専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月未現在	
1	荒川 宜親	1	荒川 宜親								
2	岡部 信彦	2	岡部 信彦								
3	小坂 健*	3	春日 文子								
4	春日 文子	4	工藤 由起子								
5	工藤 由起子	5	小崎 俊司								
6	熊谷 進	6	関崎 勉								
7	小崎 俊司	7	寺門 誠致*								
8	品川 邦汎	8	田村 豊**								
9	関崎 勉	9	中村 政幸								
10	寺門 誠致	10	藤井 建夫								
11	中村 政幸	11	藤川 浩								
12	藤井 建夫	12	牧野 壯一								
13	藤川 浩	13	丸山 務								
14	牧野 壯一	14	渡邊 治雄								
15	丸山 務	15	<small>*平成18年7月31日まで</small>								
16	渡邊 治雄	16	<small>**平成18年10月1日から</small>								
17	<small>*平成16年5月20日まで</small>	17									
18		18									
19		19									
20		20									

「微生物専門調査会」及び「ウイルス専門調査会」を

「微生物・ウイルス専門調査会」に統合

2007年(平成19年)10月

<ウイルス専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月未現在	
1	間 陽子	1	間 陽子								
2	明石 博臣	2	明石 博臣								
3	牛島 廣治	3	牛島 廣治								
4	岡部 信彦	4	岡部 信彦								
5	春日 文子	5	春日 文子								
6	小坂 健*	6	門平 睦代								
7	小原 恭子	7	小原 恭子								
8	高島 郁夫	8	高島 郁夫								
9	田代 真人	9	田代 真人								
10	西尾 治	10	西尾 治								
11	堀本 泰介	11	堀本 泰介								
12	三浦 康男	12	三浦 康男								
13	宮村 達男	13	宮村 達男								
14	*平成16年5月20日まで	14									
15		15									
16		16									
17		17									
18		18									
19		19									
20		20									

「微生物専門調査会」及び「ウイルス専門調査会」を
「微生物・ウイルス専門調査会」に統合

2007年(平成19年)10月

＜微生物・ウイルス専門調査会＞

2003年(平成15年) 9月当初	2005年(平成17年) 10月改選	2007年(平成19年) 10月改選	2009年(平成21年) 10月改選	2011年(平成23年) 10月改選	2013年(平成25年) 5月末現在
	1 荒川 宜親	1 荒川 宜親	1 五十君 静信	1 五十君 静信	1 五十君 静信
	2 牛島 廣治	2 牛島 廣治*	2 五十君 静信*	2 牛島 廣治	2 牛島 廣治
	3 岡部 信彦	3 牛島 廣治	3 牛島 廣治	3 小坂 健	3 小坂 健
	4 小坂 健	4 小坂 健	4 小坂 健	4 工藤 由起子	4 工藤 由起子
	5 春日 文子	5 春日 文子	5 春日 文子	5 西條 政幸	5 西條 政幸
	6 門平 睦代	6 工藤 由起子	6 工藤 由起子	6 品川 邦汎	6 品川 邦汎
	7 工藤 由起子	7 熊谷 進**	7 熊谷 進**	7 多田 有希	7 多田 有希
	8 熊谷 進	8 西條 政幸	8 西條 政幸	8 田村 豊	8 田村 豊
	9 小崎 俊司	9 品川 邦汎	9 品川 邦汎	9 豊福 肇	9 豊福 肇
	10 関崎 勉	10 多田 有希	10 多田 有希	10 西尾 治	10 西尾 治
	11 田代 真人	11 田村 豊	11 田村 豊	11 野崎 智義	11 野崎 智義
	12 田村 豊	12 田村 豊	12 豊福 肇	12 藤井 建夫	12 藤井 建夫
	13 中村 政幸	13 中村 政幸	13 中村 政幸	13 藤川 浩	13 藤川 浩
	14 西尾 治	14 西尾 治	14 西尾 治	14 渡邊 治雄	14 渡邊 治雄
	15 藤井 建夫	15 藤井 建夫	15 藤井 建夫	15	15
	16 藤川 浩	16 藤川 浩	16 藤川 浩	16	16
	17 牧野 壮一	17 牧野 壮一	17 渡邊 治雄	17	17
	18 渡邊 治雄	18 渡邊 治雄	18 *平成23年3月1日から	18	18
	19	19	19 **平成23年1月6日まで	19	19
	20	20	20	20	20

「微生物専門調査会」及び

「ウイルス専門調査会」を

「微生物・ウイルス専門調査会」

に統合 2007年(平成19年)10月

＜プリアオン専門調査会＞

2003年(平成15年) 8月当初		2006年(平成18年) 4月改選		2008年(平成20年) 4月改選		2010年(平成22年) 4月改選		2012年(平成24年) 4月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	小野寺 節	1	石黒 直隆	1	石黒 直隆	1	小野寺 節	1	小野寺 節	1	小野寺 節
2	甲斐 諭	2	小野寺 節	2	小野寺 節	2	甲斐 諭	2	甲斐 諭	2	甲斐 諭
3	甲斐 知恵子	3	甲斐 諭	3	甲斐 諭	3	門平 睦代	3	門平 睦代	3	門平 睦代
4	金子 清俊	4	門平 睦代	4	門平 睦代	4	酒井 健夫	4	酒井 健夫	4	酒井 健夫
5	北本 哲之	5	佐多 徹太郎	5	佐多 徹太郎	5	佐多 徹太郎	5	佐多 徹太郎	5	佐多 徹太郎
6	佐多 徹太郎	6	永田 知里	6	筒井 俊之	6	筒井 俊之	6	筒井 俊之	6	筒井 俊之
7	品川 森一	7	堀内 基広	7	永田 知里	7	永田 知里	7	永田 知里	7	永田 知里
8	堀内 基広	8	水澤 英洋	8	堀内 基広	8	中村 好一	8	中村 好一	8	中村 好一
9	山内 一也	9	毛利 資郎	9	水澤 英洋	9	堀内 基広	9	堀内 基広	9	堀内 基広
10	山本 茂貴	10	山田 正仁	10	山田 正仁	10	水澤 英洋	10	水澤 英洋	10	水澤 英洋
11	横山 隆	11	山本 茂貴	11	山本 茂貴	11	毛利 資郎	11	毛利 資郎	11	毛利 資郎
12	吉川 泰弘	12	吉川 泰弘	12	吉川 泰弘	12	山田 正仁	12	山田 正仁	12	山田 正仁
13		13		13		13	山本 茂貴	13	山本 茂貴	13	山本 茂貴
14		14		14		14		14		14	
15		15		15		15		15		15	
16		16		16		16		16		16	
17		17		17		17		17		17	
18		18		18		18		18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

＜かび毒・自然毒等専門調査会＞

2004年(平成16年) 3月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	荒川 修	1	荒川 修	1	荒川 修	1	荒川 修	1	大島 泰克	1	大島 泰克
2	大島 泰克	2	大島 泰克	2	大島 泰克	2	大島 泰克	2	川原 信夫	2	川原 信夫
3	菅野 純	3	河合 賢一	3	河合 賢一	3	川原 信夫	3	久米田 裕子	3	久米田 裕子
4	河合 賢一	4	合田 幸広	4	熊谷 進	4	熊谷 進*	4	小西 良子	4	小西 良子
5	熊谷 進	5	小西 良子	5	合田 幸広	5	久米田 裕子	5	渋谷 淳	5	渋谷 淳
6	合田 幸広	6	佐竹 元吉	6	小西 良子	6	合田 幸広	6	高鳥 浩介	6	高鳥 浩介
7	小西 良子	7	佐野 文子	7	佐竹 元吉	7	小西 良子	7	長島 裕二	7	長島 裕二
8	佐竹 元吉	8	塩見 一雄	8	塩見 一雄	8	渋谷 淳	8	宮崎 茂	8	宮崎 茂
9	塩見 一雄	9	高鳥 浩介	9	渋谷 淳	9	高鳥 浩介	9	矢部 希見子	9	矢部 希見子
10	高鳥 浩介	10	豊田 正武	10	高鳥 浩介	10	長島 裕二	10	山浦 由郎	10	山浦 由郎
11	豊田 正武	11	伏谷 伸宏	11	豊田 正武	11	伏谷 伸宏	11	山崎 寛治	11	山崎 寛治
12	伏谷 伸宏	12	山浦 由郎	12	伏谷 伸宏	12	宮崎 茂**	12	山田 雅己	12	山田 雅己
13	山浦 由郎	13	芳澤 宅實	13	矢部 希見子	13	矢部 希見子	13	芳澤 宅實	13	芳澤 宅實
14	芳澤 宅實	14		14	山浦 由郎	14	山浦 由郎	14		14	
15		15		15	芳澤 宅實	15	山崎 寛治	15		15	
16		16		16		16	山田 雅己	16		16	
17		17		17		17	芳澤 宅實	17		17	
18		18		18		18	*平成23年1月6日まで	18		18	
19		19		19		19	**平成23年3月1日から	19		19	
20		20		20		20		20		20	

<遺伝子組換え食品等専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	五十君 静信	1	五十君 静信	1	五十君 静信	1	五十君 静信	1	五十君 静信	1	五十君 静信
2	池上 幸江	2	池上 幸江	2	石見 佳子	2	石見 佳子	2	宇理須 厚雄	2	宇理須 厚雄
3	今井田 克己	3	今井田 克己	3	宇理須 厚雄	3	宇理須 厚雄	3	鎌田 博	3	鎌田 博
4	宇理須 厚雄	4	宇理須 厚雄	4	小関 良宏	4	小関 良宏	4	橘田 和美	4	橘田 和美
5	小関 良宏	5	小関 良宏	5	鎌田 博	5	鎌田 博	5	児玉 浩明	5	児玉 浩明
6	澤田 純一	6	橘田 和美*	6	橘田 和美	6	橘田 和美	6	澤田 純一	6	澤田 純一
7	澁谷 直人	7	澤田 純一	7	澤田 純一	7	澤田 純一	7	澁谷 直人	7	澁谷 直人
8	手島 玲子	8	澁谷 直人	8	澁谷 直人	8	澁谷 直人	8	手島 玲子	8	手島 玲子
9	丹生谷 博	9	手島 玲子	9	手島 玲子	9	手島 玲子	9	中島 春紫	9	中島 春紫
10	早川 堯夫	10	丹生谷 博	10	丹生谷 博	10	丹生谷 博	10	飯 哲夫	10	飯 哲夫
11	日野 明寛	11	早川 堯夫	11	飯 哲夫	11	飯 哲夫	11	中島 春紫	11	和久井 信
12	室伏 きみ子	12	日野 明寛**	12	山川 隆	12	山川 隆	12	飯 哲夫	12	
13	山川 隆	13	室伏 きみ子	13	山崎 壮	13	山崎 壮	13	山崎 壮	13	
14	山崎 壮	14	山川 隆	14	和久井 信	14	和久井 信	14	和久井 信	14	
15	渡邊 雄一郎	15	山崎 壮	15	渡邊 雄一郎	15	渡邊 雄一郎	15		15	
16		16	渡邊 雄一郎	16		16		16		16	
17		17	*平成18年10月1日から	17		17		17		17	
18		18	**平成18年7月31日まで	18		18		18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

<新開発食品専門調査会>

2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	池上 幸江	1	池上 幸江	1	池上 幸江	1	石見 佳子	1	石見 佳子	1	石見 佳子
2	磯 博康	2	磯 博康	2	石見 佳子	2	磯 博康	2	梅垣 敬三	2	梅垣 敬三
3	井上 和秀	3	井上 和秀	3	磯 博康	3	梅垣 敬三	3	漆谷 徹郎	3	漆谷 徹郎
4	及川 眞一	4	及川 眞一	4	漆谷 徹郎	4	漆谷 徹郎	4	奥田 裕計	4	奥田 裕計
5	上野川 修一	5	上野川 修一	5	及川 眞一	5	及川 眞一	5	尾崎 博	5	尾崎 博
6	菅野 純	6	菅野 純	6	尾崎 博	6	奥田 裕計	6	小堀 眞珠子	6	小堀 眞珠子
7	北本 勝ひこ	7	北本 勝ひこ	7	上野川 修一*	7	尾崎 博	7	清水 誠	7	清水 誠
8	篠原 和毅	8	篠原 和毅	8	菅野 純	8	小堀 眞珠子	8	酒々井 眞澄	8	酒々井 眞澄
9	長尾 美奈子	9	長尾 美奈子	9	小堀 眞珠子	9	清水 誠	9	本間 正充	9	平井 みどり*
10	松井 輝明	10	松井 輝明	10	清水 誠	10	酒々井 眞澄	10	松井 輝明	10	本間 正充
11	山崎 壮	11	山崎 壮	11	田嶋 尚子	11	本間 正充	11	山崎 壮	11	松井 輝明
12	山添 康	12	山添 康	12	本間 正充	12	松井 輝明	12	山添 康*	12	山崎 壮
13		13	山本 精一郎	13	松井 輝明	13	山崎 壮	13	山本 精一郎	13	山本 精一郎
14		14	脇 昌子	14	山崎 壮	14	山添 康	14	脇 昌子	14	脇 昌子
15		15		15	山添 康	15	山本 精一郎	15	※平成24年6月30日まで	15	※平成24年10月1日から
16		16		16	山本 精一郎	16	脇 昌子	16		16	
17		17		17	脇 昌子	17		17		17	
18		18		18	※平成21年3月31日まで	18		18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

<肥料・飼料等専門調査会>

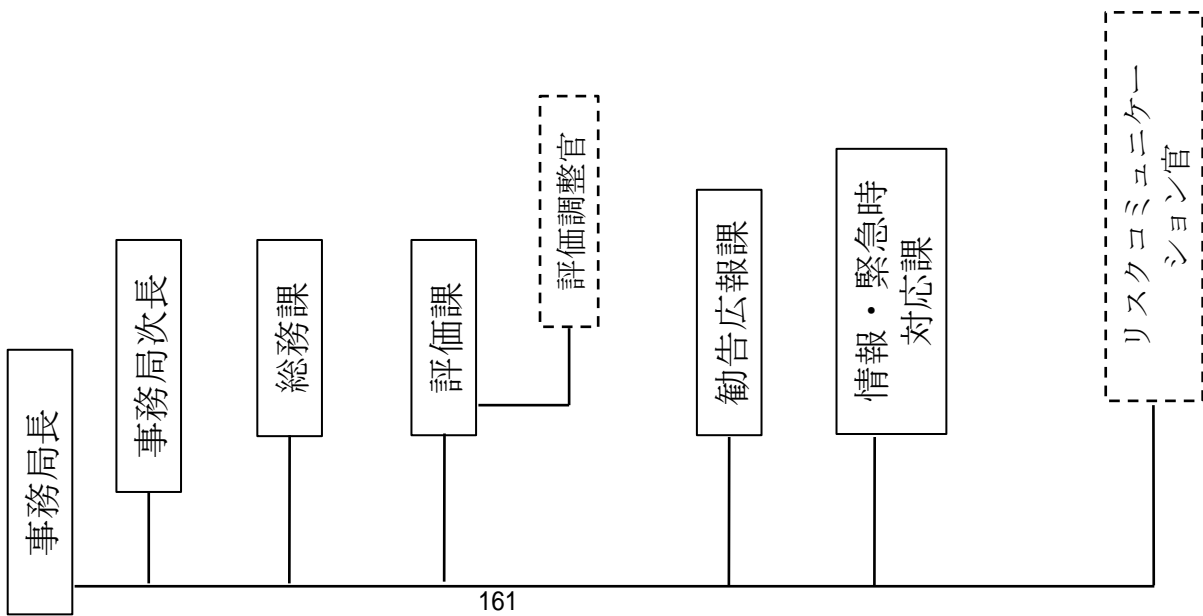
2003年(平成15年) 9月当初		2005年(平成17年) 10月改選		2007年(平成19年) 10月改選		2009年(平成21年) 10月改選		2011年(平成23年) 10月改選		2013年(平成25年) 5月末現在	
1	秋葉 征夫	1	秋葉 征夫	1	秋葉 征夫	1	青木 宙	1	青木 宙	1	青木 宙
2	岡部 信彦	2	小野 信一	2	池 康嘉	2	秋葉 征夫	2	秋葉 征夫	2	秋葉 征夫
3	岡本 明治	3	香山 不二雄	3	小野 信一	3	池 康嘉	3	池 康嘉	3	池 康嘉
4	小野 信一	4	唐木 英明	4	唐木 英明	4	今井 俊夫	4	今井 俊夫	4	今井 俊夫
5	香山 不二雄	5	酒井 健夫	5	酒井 健夫	5	江馬 眞	5	江馬 眞	5	江馬 眞
6	唐木 英明	6	嶋田 甚五郎	6	下位 香代子	6	唐木 英明	6	唐木 英明	6	唐木 英明
7	唐澤 豊	7	下位 香代子	7	高木 篤也	7	桑形 麻樹子	7	桑形 麻樹子	7	桑形 麻樹子
8	酒井 健夫	8	高木 篤也	8	津田 修治	8	酒井 健夫	8	下位 香代子	8	下位 香代子
9	嶋田 甚五郎	9	津田 修治	9	戸塚 恭一	9	下位 香代子	9	高橋 和彦	9	高橋 和彦
10	高木 篤也	10	西澤 直子	10	西澤 直子	10	高木 篤也	10	舘田 一博	10	舘田 一博
11	深見 元弘	11	深見 元弘	11	深見 元弘	11	高橋 和彦	11	津田 修治	11	津田 修治
12	三浦 克洋	12	三浦 克洋	12	三浦 克洋	12	舘田 一博	12	戸塚 恭一	12	戸塚 恭一
13	米山 忠克	13	元井 葎子	13	元井 葎子	13	津田 修治	13	細川 正清	13	細川 正清
14		14	米山 忠克	14	米山 忠克	14	戸塚 恭一	14	宮島 敦子	14	宮島 敦子
15		15		15		15	細川 正清	15	山中 典子	15	山中 典子
16		16		16		16	宮島 敦子	16	吉田 敏則	16	吉田 敏則
17		17		17		17	元井 葎子	17		17	
18		18		18		18	吉田 敏則	18		18	
19		19		19		19		19		19	
20		20		20		20		20		20	

16 予算及び定員の推移

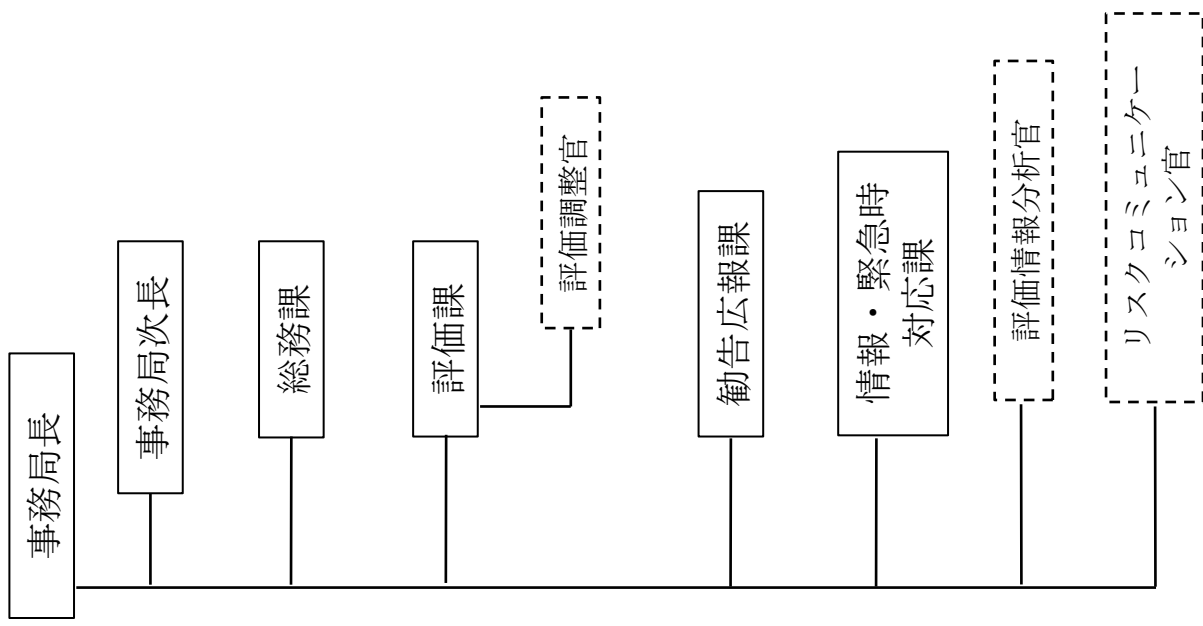
	予算額 (百万円)	対前年度増減額 (百万円)	定 員 (人)	対前年度増減 (人)
2003年度 (平成15年度)	1,516		54	
2004年度 (平成16年度)	1,399	△ 117	54	0
2005年度 (平成17年度)	1,312	△ 87	54	0
2006年度 (平成18年度)	1,388	76	55	1
2007年度 (平成19年度)	1,494	106	57	2
2008年度 (平成20年度)	1,460	△ 34	59	2
2009年度 (平成21年度)	1,520	60	56	△ 3
2010年度 (平成22年度)	1,218	△ 302	57	1
2011年度 (平成23年度)	1,007	△ 211	58	1
2012年度 (平成24年度)	947	△ 60	58	0
2013年度 (平成25年度)	918	△ 29	60	2

17 事務局組織の変遷

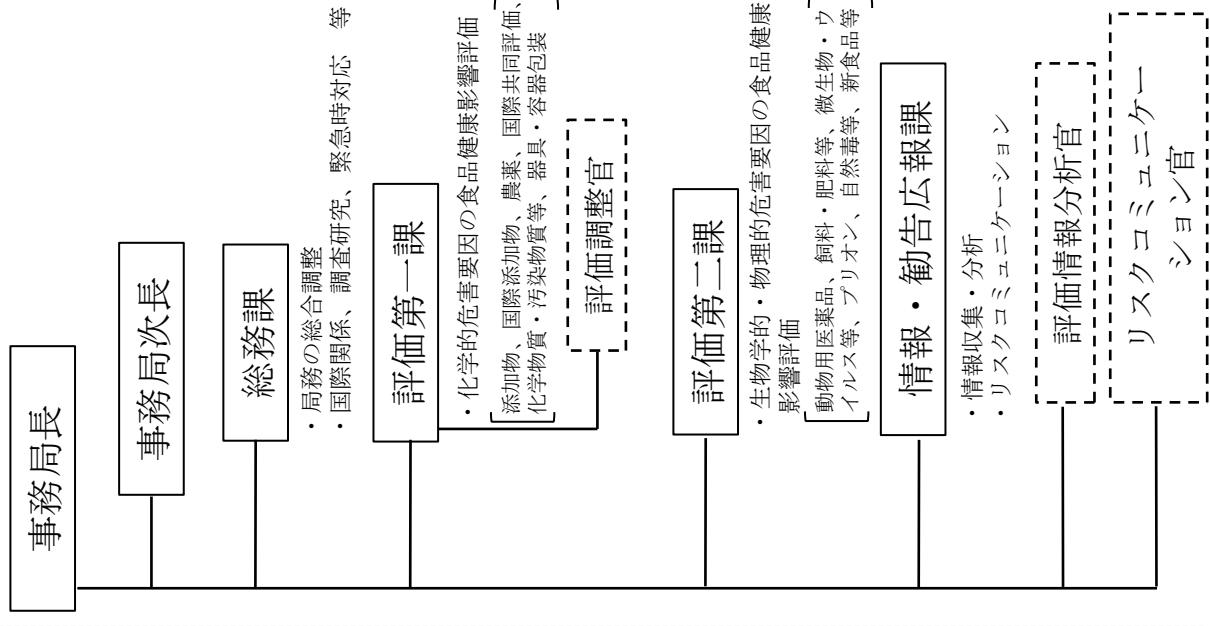
2003年(平成15年)7月1日～



2012年(平成24年)4月6日～



2013年(平成25年)5月16日～



18 事務局幹部の変遷

	2003年 (平成15年)	2004年 (平成16年)	2005年 (平成17年)	2006年 (平成18年)	2007年 (平成19年)	2008年 (平成20年)	2009年 (平成21年)	2010年 (平成22年)	2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)				
事務局長	梅津 準士 (15.7.1～16.6.30)	齊藤 登 (16.7.1～20.3.31)													
事務局次長	一色 賢司 (15.7.1～18.7.31)		日野 明寛 (18.8.1～21.1.4)		大谷 敏郎 (21.1.5～23.1.11)		中島 隆 (23.1.11～24.1.16)		本郷 秀毅 (24.1.16～)						
総務課長	岩淵 豊 (15.7.1～16.7.22)	小木津 敏也 (16.7.23～19.8.23)		大久保 要 (19.8.24～21.7.24)		西村 淳 (21.7.24～23.7.29)		井原 辰雄 (23.7.29～)							
評価課長	村上 貴久 (15.7.1～17.8.25)		國枝 卓 (17.8.26～19.7.5)		北條 泰輔 (19.7.6～22.7.30)		坂本 純 (22.7.30～24.9.30)		磯部 総一郎 (24.10.1～)						
評価第一課長	(2013年(平成25年)5月16日新設)														
評価第二課長	(2013年(平成25年)5月16日新設)														
勧告広報課長	藤本 一郎 (15.7.1～17.8.21)	吉岡 成子 (17.8.22～19.7.5)		西村 保男 (19.7.6～20.7.1)		角田 祐一 (20.7.1～21.8.1)		小野 稔 (21.8.1～22.8.10)		原嶋 耐治 (22.8.10～23.7.4)		北池 隆 (23.7.4～25.3.31)			
情報・緊急時 対応課長	杉浦 勝明 (15.7.1～17.9.30)		境 政人 (17.10.1～19.3.31)		酒井 豊 (19.4.1～22.4.1)		本郷 秀毅 (22.4.1～24.1.16)		新本 英二 (24.1.16～25.4.1)			情報・勧告 広報課 に統合			
情報・勧告広報 課長	(2013年(平成25年)5月16日新設)														
リスクコミュニケーション官	西郷 正道 (15.7.1～18.7.31)		永田 明 (18.8.1～19.7.9)		小平 均 (19.7.10～21.7.14)		新本 英二 (21.7.14～24.1.16)		篠原 隆 (24.1.16～)			植木 隆 (25.5.16～)			
評価情報 分析官	(2012年(平成24年)4月6日新設)											高山 昌也 (24.4.6～25.3.31)		池田 三恵 (25.4.1～)	